

For Discussion Purpose Only

# 地域幸福度(Well-Being)指標活用

## キャラバン in 小田原市

2023年12月6日

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 専務理事 南雲岳彦



Smart City  
Institute Japan

- 各テーブルで、自己紹介をお願いします

最近、あなたが「ウェルビーイングだな」と思ったことは何ですか？

# 地域幸福度（Well-Being）指標を活用した政策デザインWSの内容

- 1. 地域幸福度指標ダッシュボード等を使って、対象都市の特徴を把握する。**
- 2. 対象都市につきSWOT分析を行い、ウェルビーイング因子を4分類する。**
- 3. 相関分析を行い、対象都市で優先的に政策介入すべき8領域を決める。**

# ダッシュボードへのリンク

## < 令和 5 年度版 >

\* 全国調査 / 市区町村版

[https://www.sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r5\\_zenkoku\\_shikuchoson.html](https://www.sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r5_zenkoku_shikuchoson.html)

\* 全国調査 / 都道府県版

[https://sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r5\\_zenkoku\\_todoufuken.html](https://sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r5_zenkoku_todoufuken.html)

\* 個別調査 / 市区町村版

[https://www.sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r5\\_kobetsu\\_shikuchoson.html](https://www.sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r5_kobetsu_shikuchoson.html)

## < 令和 4 年度版 >

\* 全国調査 / 市区町村版

[https://www.sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r4\\_zenkoku\\_shikuchoson.html](https://www.sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r4_zenkoku_shikuchoson.html)

\* 個別調査 / 市区町村版

[https://www.sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r4\\_kobetsu\\_shikuchoson.html](https://www.sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r4_kobetsu_shikuchoson.html)

## < 令和 5 年度版 分析用ツール >

<https://app.powerbi.com/view?r=eyJrIjojZTgwYTlyMGUtYmYxNi00Y2UzLWJiMmQtZTE4MTk0YjdmZmU0IiwidCI6IjBkMjk4MWYyLTVmNDItNDA5YS04NGZILTcwMzQwN2RmYjg5OSJ9&pageName=ReportSectionb3d014f3d9064bb058c5>

**【SCIJホームページからアクセス可能】**



■ **小田原市**

■ **鎌倉市**

■ **藤沢市**

**さあ、開始します**

# タスク①

まちを俯瞰する

### 【ダッシュボード等から読み解く特徴】

- ① AAA
- ② BBB
- ③ CCC
- ④ DDD
- ⑤ EEE
- ⑥ FFF
- ⑦ GGG
- ⑧ HHH
- ⑨ III
- ⑩ JJI

### 【アンケートKPI トップ5 &ボトム5】

#### トップ 5

- ① AAA
- ② BBB
- ③ CCC
- ④ DDD
- ⑤ EEE

#### ボトム 5

- ① AAA
- ② BBB
- ③ CCC
- ④ DDD
- ⑤ EEE

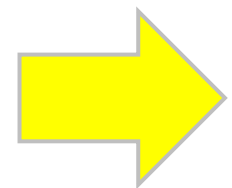
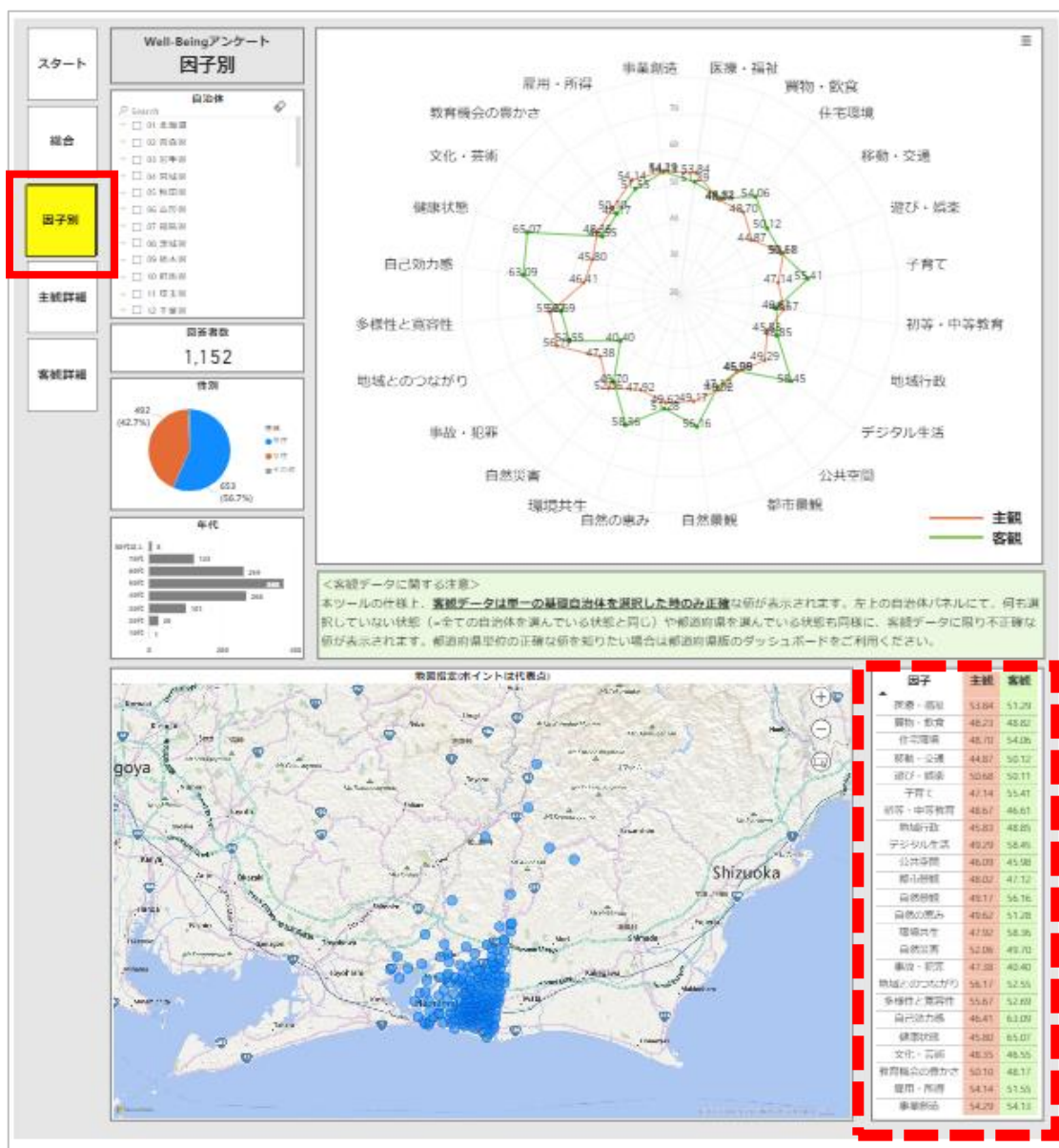


タスク②

SWOT分析

	T (脅威)	O (機会)
S (強み)	(主観50以上、 <b>客観50未満</b> を記載)	(主観と客観の偏差値50以上を記載)
W (弱み)	( <b>主観と客観の偏差値50未満</b> を記載)	( <b>主観50未満</b> 、客観50以上を記載)

# ダッシュボードの「因子別」の画面の下段にある主観と客観の因子の偏差値を使って、簡易版SWOT分析を行う



因子	主観	客観
医療・福祉	53.84	51.29
買物・飲食	48.23	48.82
住宅環境	48.70	54.06
移動・交通	44.87	50.12
遊び・娯楽	50.68	50.11
子育て	47.14	55.41
初等・中等教育	48.67	46.61
地域行政	45.83	48.85
デジタル生活	49.29	58.45
公共空間	46.09	45.98
都市景観	48.02	47.12
自然景観	49.17	56.16
自然の恵み	49.62	51.28
環境共生	47.92	58.36
自然災害	52.06	49.70
事故・犯罪	47.38	40.40
地域とのつながり	56.17	52.55
多様性と寛容性	55.67	52.69
自己効力感	46.41	63.09
健康状態	45.80	65.07
文化・芸術	48.35	46.55
教育機会の豊かさ	50.10	48.17
雇用・所得	54.14	51.55
事業創造	54.29	54.13

# ダッシュボードの「因子別」の画面の下段にある主観と客観の因子の偏差値を使って、簡易版SWOT分析の4つの象限に振り分けていく

【SO : 主観も客観も50以上】

因子	主観	客観
医療・福祉	53.84	51.29
買物・飲食	48.23	48.82
住宅環境	48.70	54.06
移動・交通	44.87	50.12
遊び・娯楽	50.68	50.11
子育て	47.14	55.41
初等・中等教育	48.67	46.61
地域行政	45.83	48.85
デジタル生活	49.29	58.45
公共空間	46.09	45.98
都市景観	48.02	47.12
自然景観	49.17	56.16
自然の恵み	49.62	51.28
環境共生	47.92	58.36
自然災害	52.06	49.70
事故・犯罪	47.38	40.40
地域とのつながり	56.17	52.55
多様性と寛容性	55.67	52.69
自己効力感	46.41	63.09
健康状態	45.80	65.07
文化・芸術	48.35	46.55
教育機会の豊かさ	50.10	48.17
雇用・所得	54.14	51.55
事業創造	54.29	54.13

【ST : 主観50以上・客観50未満】

因子	主観	客観
医療・福祉	53.84	51.29
買物・飲食	48.23	48.82
住宅環境	48.70	54.06
移動・交通	44.87	50.12
遊び・娯楽	50.68	50.11
子育て	47.14	55.41
初等・中等教育	48.67	46.61
地域行政	45.83	48.85
デジタル生活	49.29	58.45
公共空間	46.09	45.98
都市景観	48.02	47.12
自然景観	49.17	56.16
自然の恵み	49.62	51.28
環境共生	47.92	58.36
自然災害	52.06	49.70
事故・犯罪	47.38	40.40
地域とのつながり	56.17	52.55
多様性と寛容性	55.67	52.69
自己効力感	46.41	63.09
健康状態	45.80	65.07
文化・芸術	48.35	46.55
教育機会の豊かさ	50.10	48.17
雇用・所得	54.14	51.55
事業創造	54.29	54.13

【WO : 主観50未満・客観50以上】

因子	主観	客観
医療・福祉	53.84	51.29
買物・飲食	48.23	48.82
住宅環境	48.70	54.06
移動・交通	44.87	50.12
遊び・娯楽	50.68	50.11
子育て	47.14	55.41
初等・中等教育	48.67	46.61
地域行政	45.83	48.85
デジタル生活	49.29	58.45
公共空間	46.09	45.98
都市景観	48.02	47.12
自然景観	49.17	56.16
自然の恵み	49.62	51.28
環境共生	47.92	58.36
自然災害	52.06	49.70
事故・犯罪	47.38	40.40
地域とのつながり	56.17	52.55
多様性と寛容性	55.67	52.69
自己効力感	46.41	63.09
健康状態	45.80	65.07
文化・芸術	48.35	46.55
教育機会の豊かさ	50.10	48.17
雇用・所得	54.14	51.55
事業創造	54.29	54.13

【WT : 主観も客観も50未満】

因子	主観	客観
医療・福祉	53.84	51.29
買物・飲食	48.23	48.82
住宅環境	48.70	54.06
移動・交通	44.87	50.12
遊び・娯楽	50.68	50.11
子育て	47.14	55.41
初等・中等教育	48.67	46.61
地域行政	45.83	48.85
デジタル生活	49.29	58.45
公共空間	46.09	45.98
都市景観	48.02	47.12
自然景観	49.17	56.16
自然の恵み	49.62	51.28
環境共生	47.92	58.36
自然災害	52.06	49.70
事故・犯罪	47.38	40.40
地域とのつながり	56.17	52.55
多様性と寛容性	55.67	52.69
自己効力感	46.41	63.09
健康状態	45.80	65.07
文化・芸術	48.35	46.55
教育機会の豊かさ	50.10	48.17
雇用・所得	54.14	51.55
事業創造	54.29	54.13

# 記入済のSWOT分析ワークシートの例

	T (脅威)	O (機会)
S (強み)	<p>(主観50以上、<b>客観50未満</b>を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>自然災害</li><li>教育機会の豊かさ</li></ul>	<p>(主観と客観の偏差値50以上を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>医療・福祉</li><li>遊び・娯楽</li><li>地域との繋がり</li><li>多様性・寛容性</li><li>雇用・所得</li><li>事業創造</li></ul>
W (弱み)	<p>(<b>主観と客観の偏差値50未満</b>を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>買物・飲食</li><li>初等・中等教育</li><li>地域行政</li><li>公共空間</li></ul>	<p>(<b>主観50未満</b>、客観50以上を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>住宅環境</li><li>移動交通</li><li>子育て</li><li>デジタル生活</li><li>自然景観</li><li>自然景観</li><li>環境共生</li><li>自己効力感</li><li>健康状態</li></ul>

# SWOT表の考え方

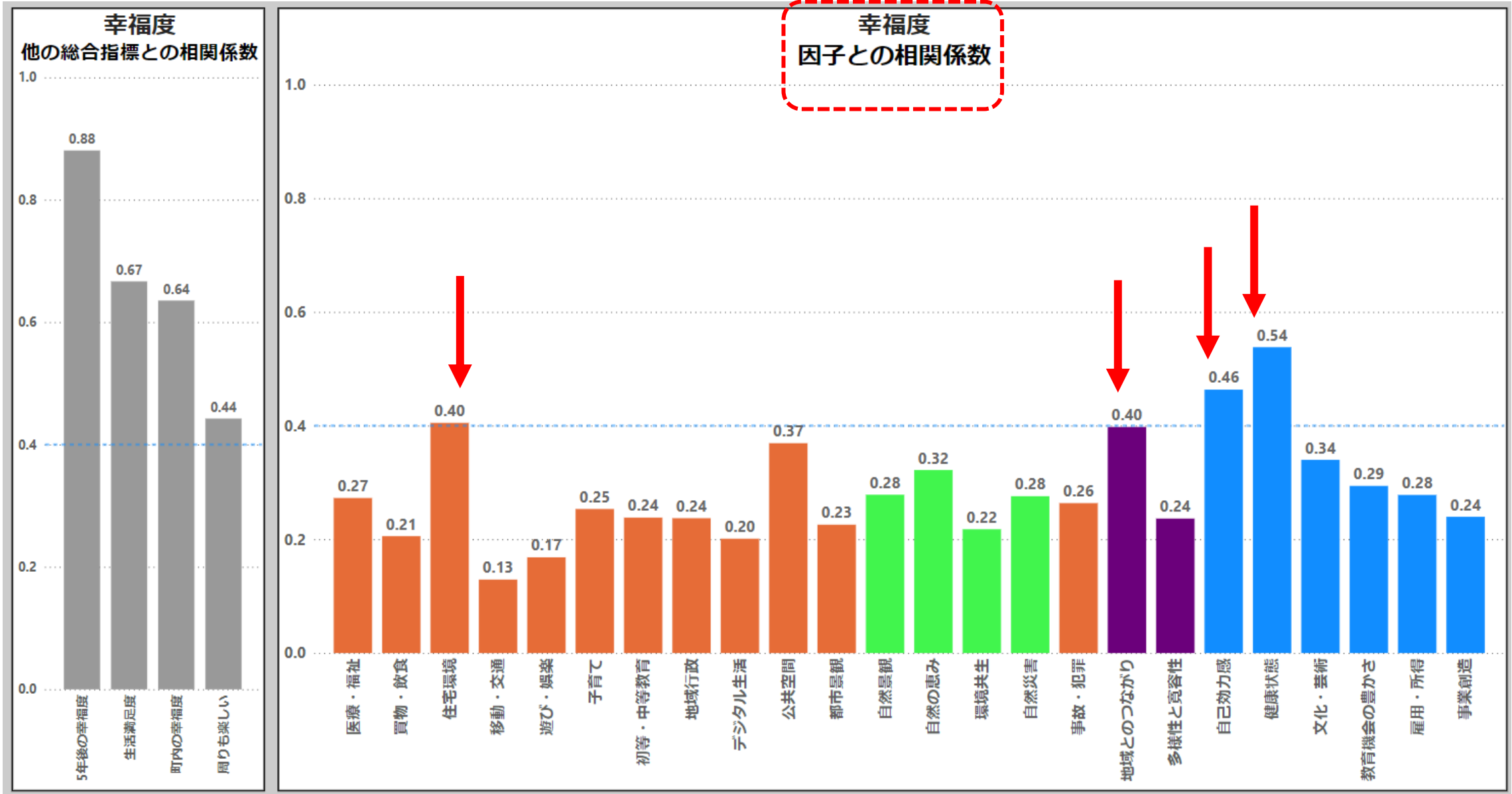
	T (脅威)	O (機会)
S (強み)	<p>(主観50以上、<b>客観50未満</b>を記載)</p> <p>市民は強いと思っているが、客観的にはそうでもない ⇒ <b>やがて劣化していくことが予想される</b></p>	<p>(主観と客観の偏差値50以上を記載)</p>
W (弱み)	<p>(<b>主観と客観の偏差値50未満</b>を記載)</p>	<p>(<b>主観50未満、客観50以上</b>を記載)</p> <p>客観的には強いが、市民が気づいていない ⇒ <b>知らせめることにより認識が変わる可能性がある</b></p>

タスク③

相関性分析

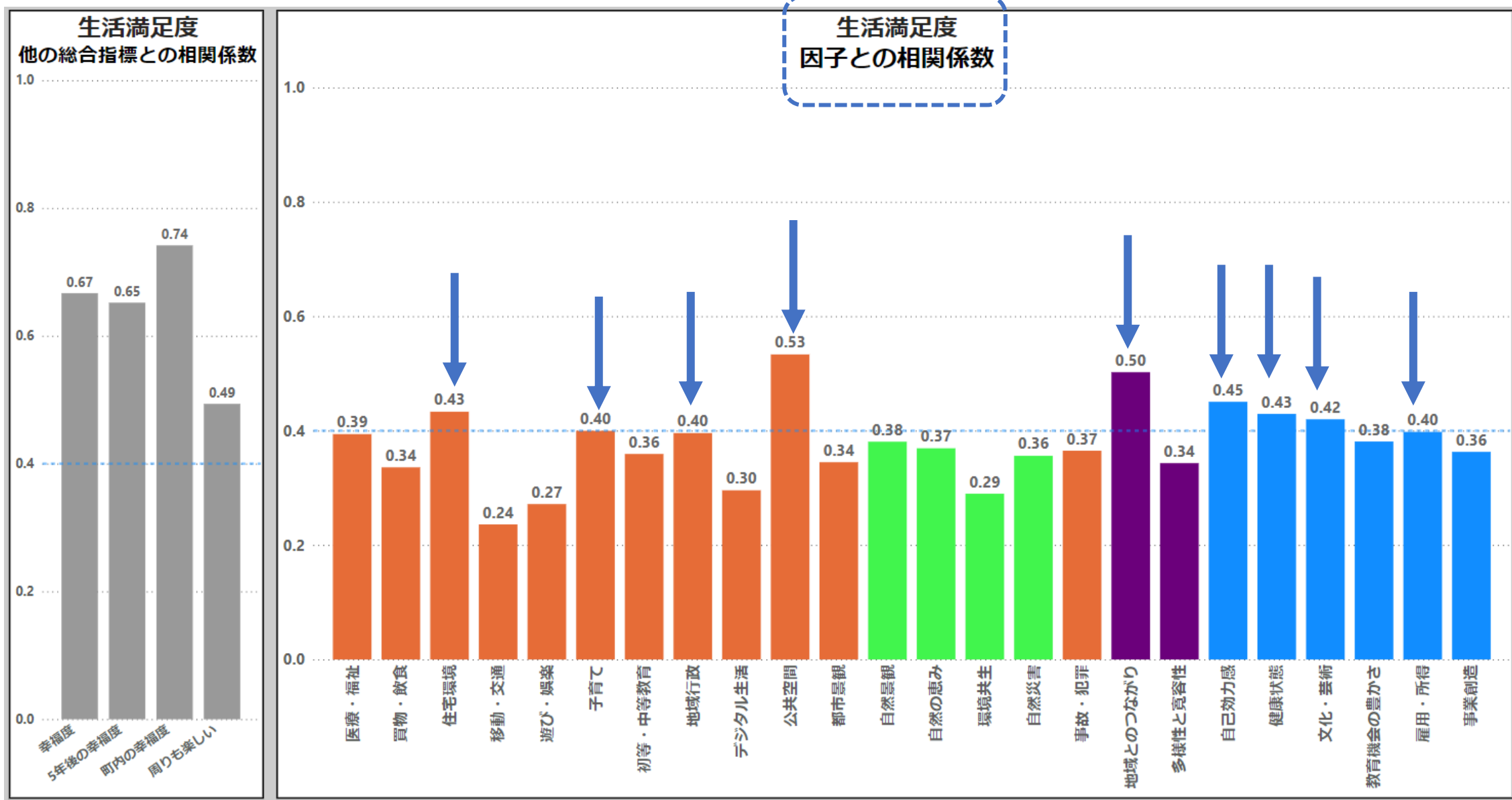


# 相関性ダッシュボードから、幸福度との相関係数が0.4以上の因子を抽出する





# 相関性ダッシュボードから、生活満足度との相関係数が0.4以上の因子を抽出する



幸福度との相関係数が0.4以上の因子を赤枠、生活満足度との相関係数が0.4以上の因子を青枠で囲む 所要時間10分

	T (脅威)	O (機会)
S (強み)	<p>(主観50以上、客観50未満を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害</li> <li>教育機会の豊かさ</li> </ul>	<p>(主観と客観の偏差値50以上を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療・福祉</li> <li>遊び・娯楽</li> <li>地域との繋がり</li> <li>多様性・寛容性</li> <li>雇用・所得</li> <li>事業創造</li> </ul>
W (弱み)	<p>(主観と客観の偏差値50未満を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>買物・飲食</li> <li>初等・中等教育</li> <li>地域行政</li> <li>公共空間</li> <li>都市景観</li> <li>事故・犯罪</li> <li>文化芸術</li> </ul>	<p>(主観50未満、客観50以上を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅環境</li> <li>移動交通</li> <li>子育て</li> <li>デジタル生活</li> <li>自然景観</li> <li>環境共生</li> <li>自己効力感</li> <li>健康状態</li> </ul>

# タスク④

政策フォーカス

	T (脅威)	O (機会)
S (強み)	<p>(主観50以上、客観50未満を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害</li> <li>教育機会の豊かさ</li> </ul>	<p>(主観と客観の偏差値50以上を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療・福祉 ✓</li> <li>遊び・娯楽</li> <li>地域との繋がり ✓</li> <li>多様性・寛容性 ✓</li> <li>雇用・所得 ✓</li> <li>事業創造 ✓</li> </ul>
W (弱み)	<p>(主観と客観の偏差値50未満を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>買物・飲食</li> <li>初等・中等教育</li> <li>地域行政</li> <li>公共空間</li> <li>都市景観</li> <li>事故・犯罪</li> <li>文化芸術</li> </ul>	<p>(主観50未満、客観50以上を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅環境 ✓</li> <li>移動交通</li> <li>子育て ✓</li> <li>デジタル生活</li> <li>自然景観</li> <li>環境共生</li> <li>自己効力感 ✓</li> <li>健康状態</li> </ul>

# 優先的に取り組むべき政策領域は、「強み&機会」(SO)をどう活かすかから考える

	T (脅威)	O (機会)
S (強み)	<p>(主観50以上、<b>客観50未満</b>を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害</li> <li>教育機会の豊かさ</li> </ul>	<p>(主観と客観の偏差値50以上を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療・福祉 <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>遊び・娯楽</li> <li>地域との繋がり <input checked="" type="checkbox"/></li> </ul>
W (弱み)	<ul style="list-style-type: none"> <li>買物・飲食</li> <li>初等・中等教育</li> <li>地域行政</li> <li>公共空間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市景観</li> <li>事故・犯罪</li> <li>文化芸術</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅環境 <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>移動交通</li> <li>子育て <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>デジタル生活</li> <li>自然景観</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>環境共生</li> <li>自己効力感 <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>健康状態</li> </ul>

**意図的に8つの政策領域を選ぶ  
⇒ 政策フォーカスを明確化する**

# なぜ、その8つの政策領域にしたのか、理由を明記する

① 政策領域①⇒（理由）

② 政策領域②⇒（理由）

③ 政策領域③⇒（理由）

④ 政策領域④⇒（理由）

① 政策領域①⇒（理由）

② 政策領域②⇒（理由）

③ 政策領域③⇒（理由）

④ 政策領域④⇒（理由）

# グループ発表

# 小田原市



# 小田原市 総合指標（個別調査）

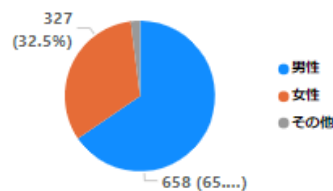
## Well-Beingアンケート 総合指標

### 自治体

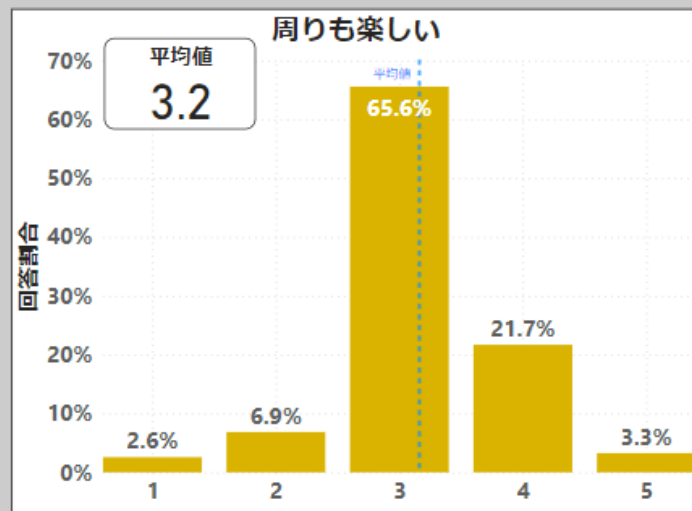
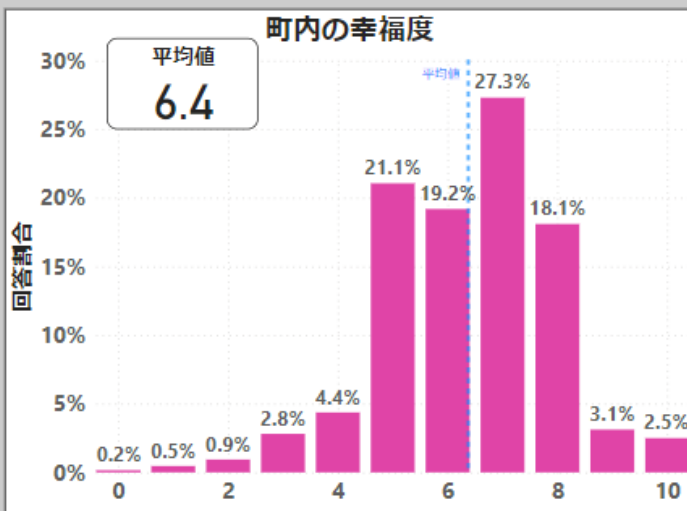
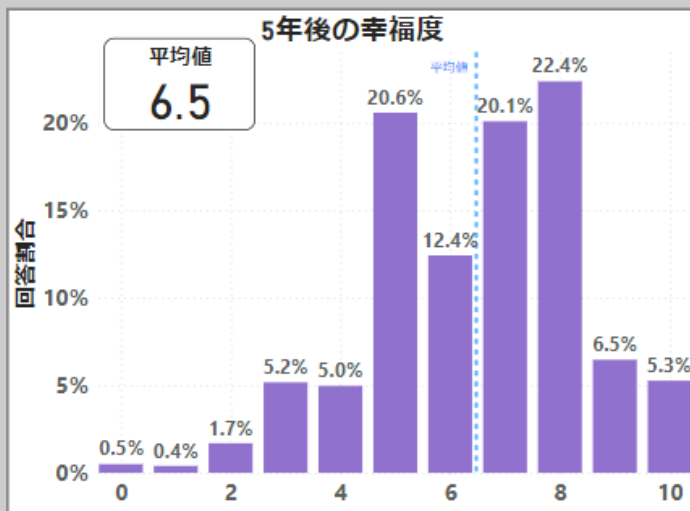
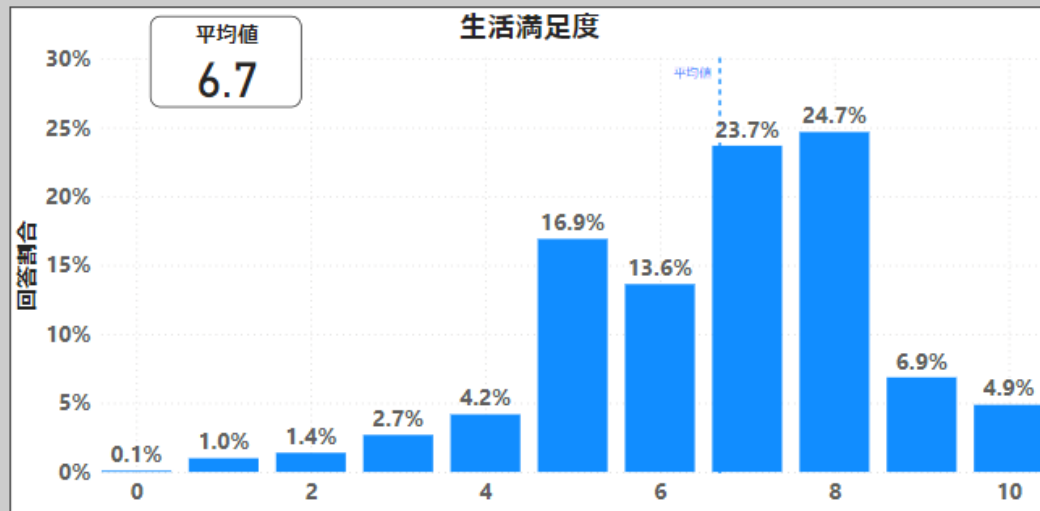
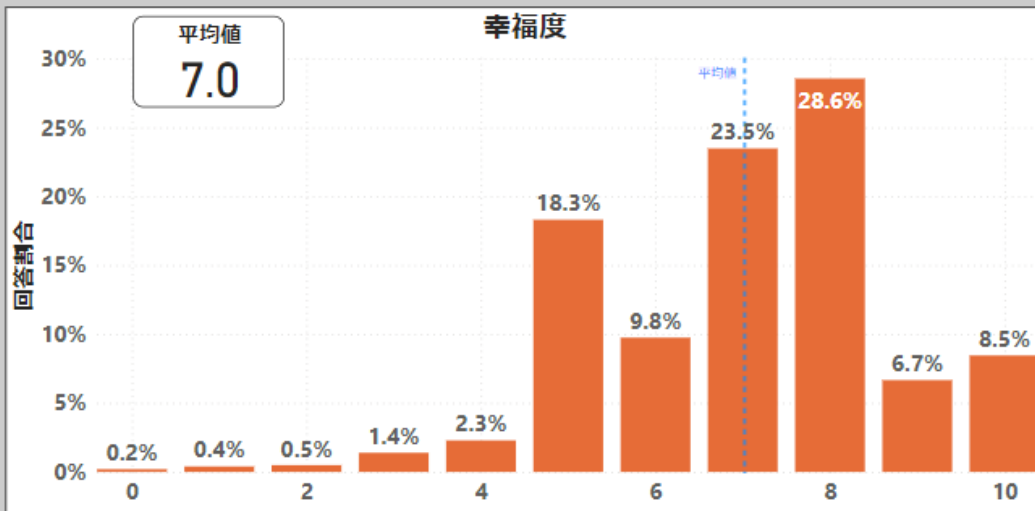
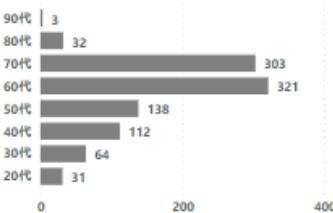
- Search
- 13 東京都
  - △ 14 神奈川県
    - 神奈川県横浜市
    - 神奈川県鎌倉市
    - 神奈川県小田原市
  - △ 16 富山県
    - 富山県黒部市
  - ▽ 21 岐阜県

回答者数  
1,005

### 性別



### 年代



# 小田原市 ウェルビーイング因子のスパイダーチャート

## Well-Beingアンケート 因子別

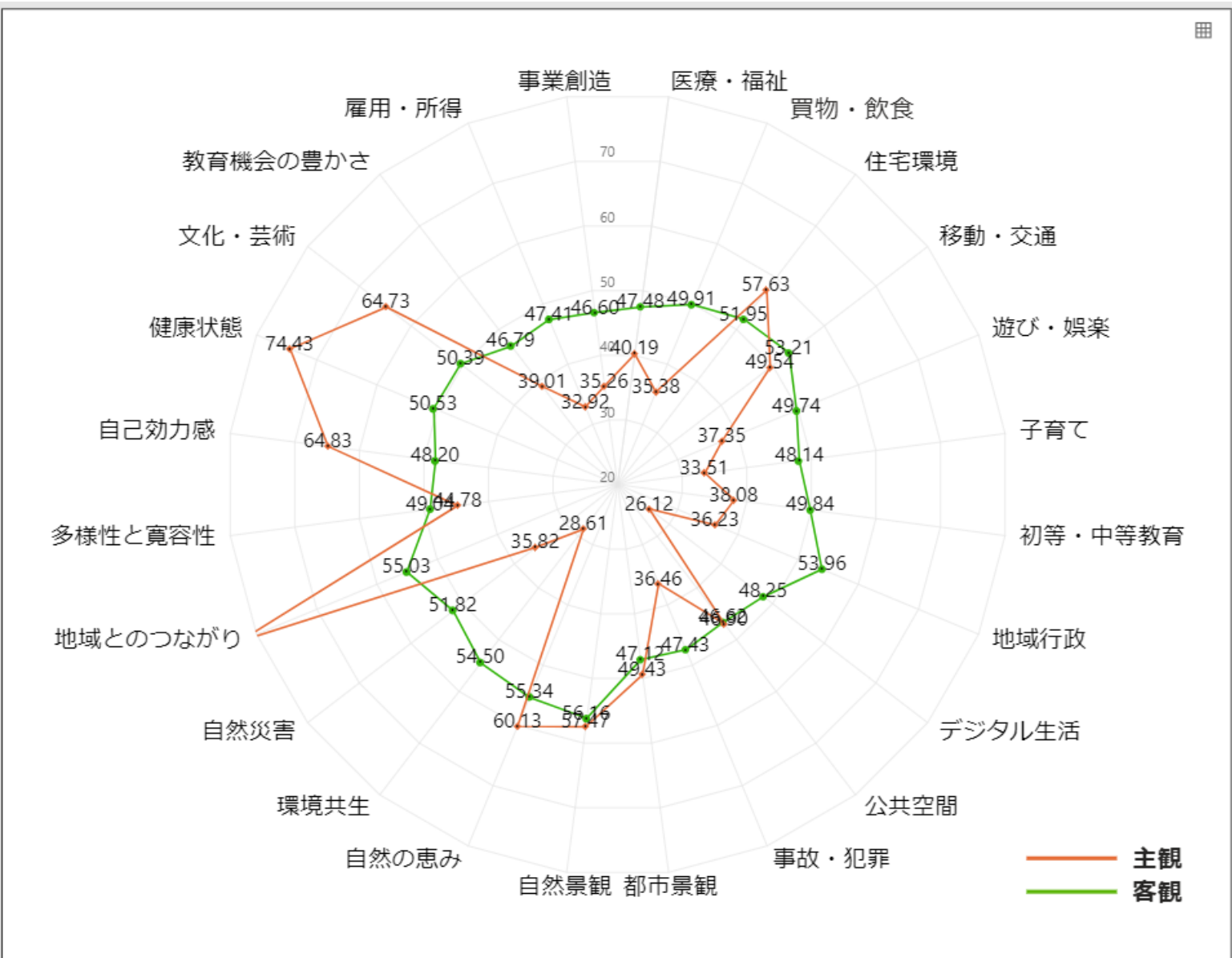
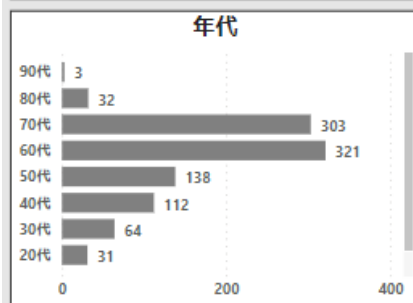
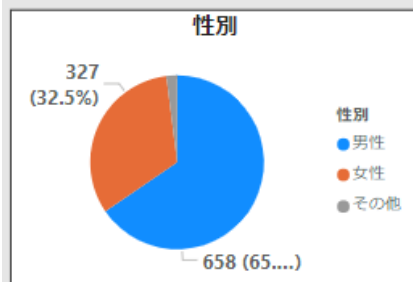
**自治体**

Search

- 13 東京都
- 14 神奈川県
  - 神奈川県横浜市
  - 神奈川県鎌倉市
  - 神奈川県小田原市
- 16 富山県
- 21 岐阜県
- 22 静岡県

**回答者数**

1,005



因子	主観	客観
医療・福祉	40.19	47.48
買物・飲食	35.38	49.91
住宅環境	57.63	51.95
移動・交通	49.54	53.21
遊び・娯楽	37.35	49.74
子育て	33.51	48.14
初等・中等教育	38.08	49.84
地域行政	36.23	53.96
デジタル生活	26.12	48.25
公共空間	36.23	46.62
事故・犯罪	36.46	47.43
都市景観	49.43	47.12
自然景観	57.47	55.34
環境共生	28.61	54.50
自然の恵み	60.13	51.82
地域とのつながり	55.03	49.84
多様性と寛容性	49.64	53.96
自己効力感	64.83	48.20
健康状態	74.43	50.53
文化・芸術	64.73	50.39
教育機会の豊かさ	39.01	46.79
雇用・所得	32.92	47.41
事業創造	35.26	46.60

# 小田原市 主観詳細 (グラフ表示)

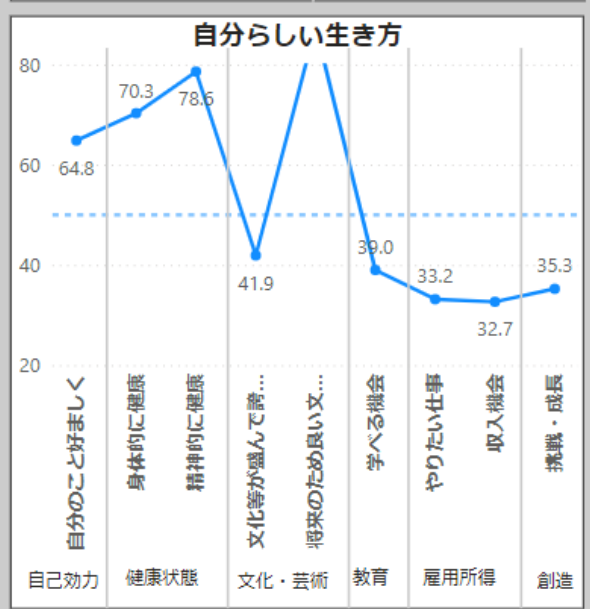
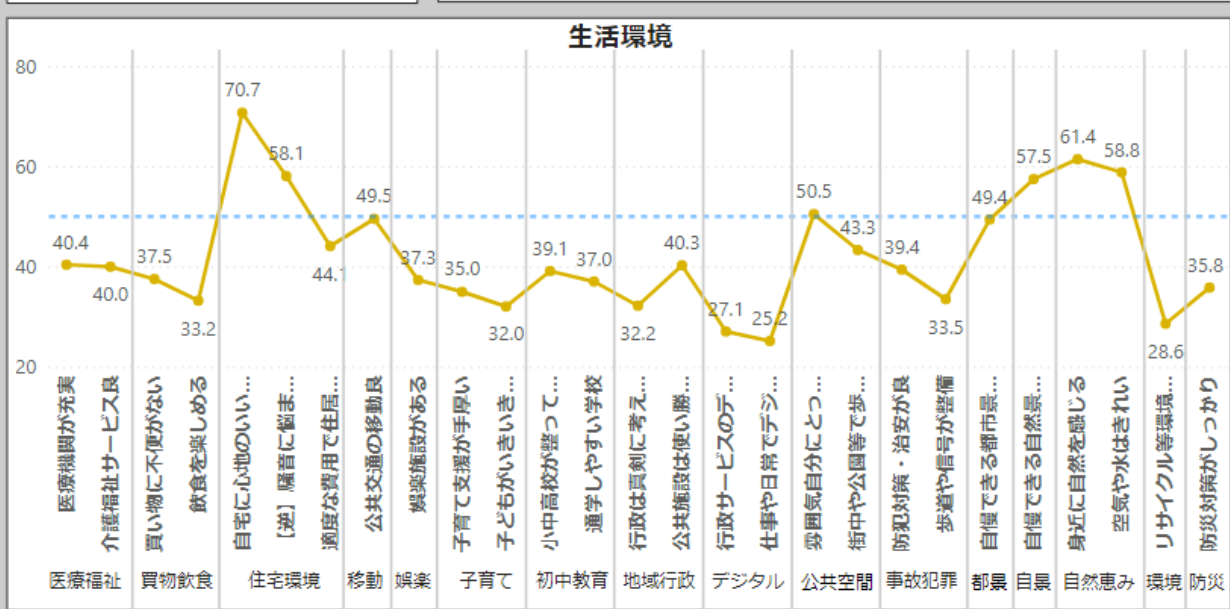
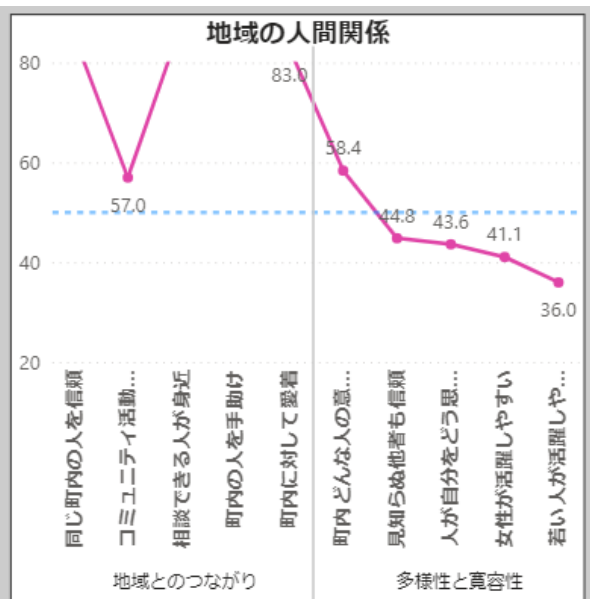
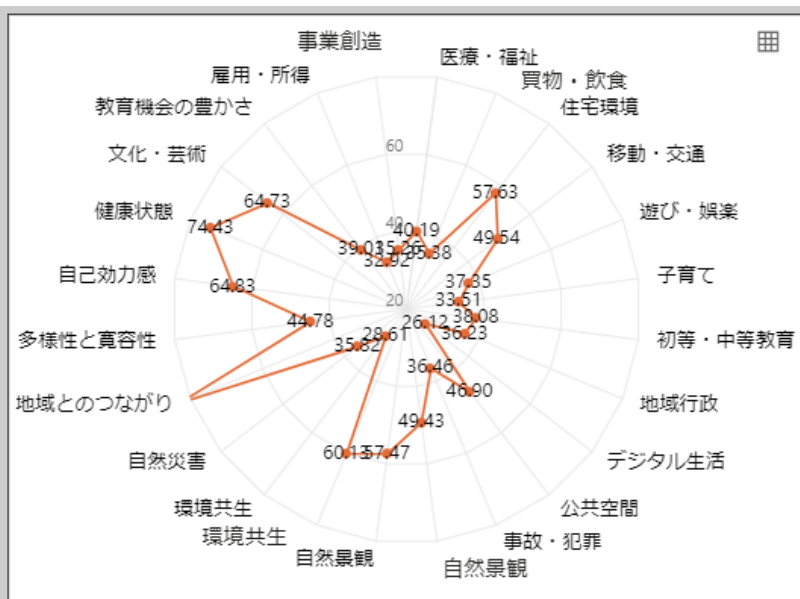
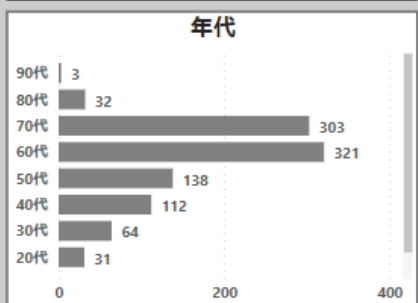
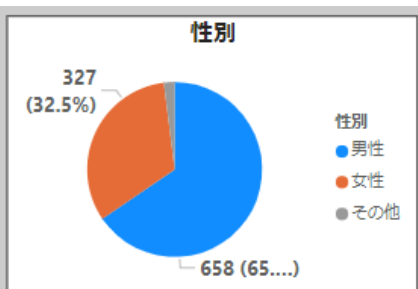
**Well-Beingアンケート 主観詳細**

**自治体**

Search

- 13 東京都
- 14 神奈川県
  - 神奈川県横浜市
  - 神奈川県鎌倉市
  - 神奈川県小田原市
- 16 富山県
- 21 岐阜県
- 22 静岡県
  - 静岡県浜松市
  - 静岡県豊田市
- 28 兵庫県
- 38 愛媛県

**回答者数**  
1,005



# 小田原市 主観詳細（スコアカード）

因子	偏差値
▲ 医療・福祉	40.19
買物・飲食	35.38
住宅環境	57.63
移動・交通	49.54
遊び・娯楽	37.35
子育て	33.51
初等・中等教育	38.08
地域行政	36.23
デジタル生活	26.12
公共空間	46.90
都市景観	49.43
自然景観	57.47

因子	偏差値
▲ 事故・犯罪	36.46
自然の恵み	60.13
環境共生	28.61
自然災害	35.82
地域とのつながり	82.76
多様性と寛容性	44.78
自己効力感	64.83
健康状態	74.43
文化・芸術	64.73
教育機会の豊かさ	39.01
雇用・所得	32.92
事業創造	35.26

KPI	偏差値
医療機関が充実	40.38
介護福祉サービス良	39.99
買い物に不便がない	37.53
飲食を楽しめる	33.22
自宅に心地のいい居場所	70.71
【逆】騒音に悩まされている	58.07
適度な費用で住居を確保	44.10
公共交通の移動良	49.54
娯楽施設がある	37.35
子育て支援が手厚い	34.98
子どもがいまいきと暮らせる	32.04
小中高校が整っている	39.11
通学しやすい学校	37.04

KPI	偏差値
行政は真剣に考えている	32.20
公共施設は使い勝手良	40.26
行政サービスのデジタル化良	27.07
仕事や日常でデジタル	25.17
雰囲気自分にとって心地よい	50.48
街中や公園等で歩ける場所	43.33
防犯対策・治安が良	39.41
歩道や信号が整備	33.51
自慢できる都市景観がある	49.43
自慢できる自然景観がある	57.47
身近に自然を感じる	61.44
空気や水はきれい	58.81
リサイクル等環境への取組良	28.61
防災対策がしっかり	35.82

KPI	偏差値
▼ 若い人が活躍しやすい	35.98
女性が活躍しやすい	41.07
人が自分をどう思うか気に	43.63
見知らぬ他者も信頼	44.85
町内どんな人の意見も受入	58.39
町内に対して愛着	83.02
町内の人を手助け	100.45
相談できる人が身近	87.91
コミュニティ活動盛ん	57.00
同じ町内の人を信頼	85.42

KPI	偏差値
自分のこと好ましく	64.83
身体的に健康	70.29
精神的に健康	78.58
文化等が盛んで誇らしい	41.92
学べる機会	39.01
やりたい仕事	33.18
収入機会	32.67
挑戦・成長	35.26



# 小田原市 客観詳細 (グラフ表示)

スタート

総合

因子別

主観詳細

客観詳細

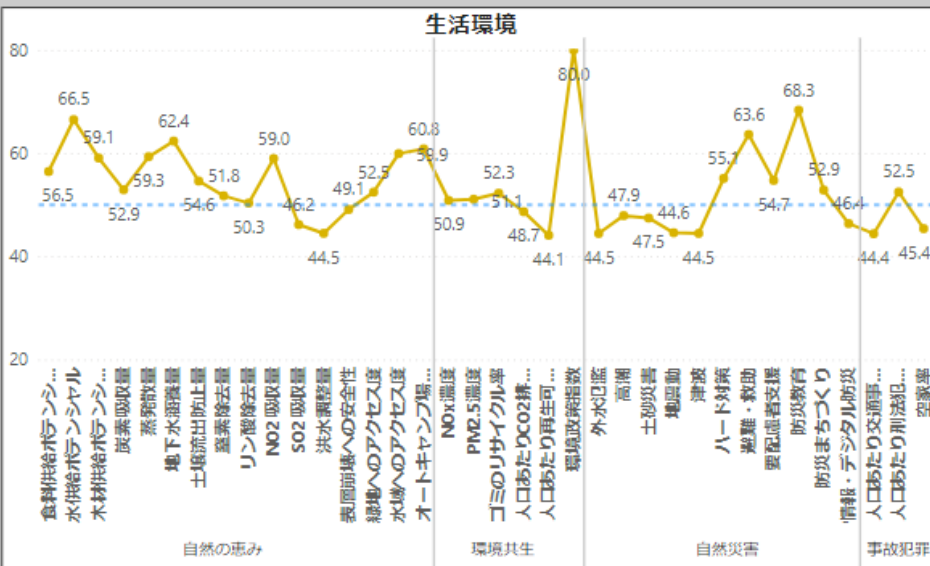
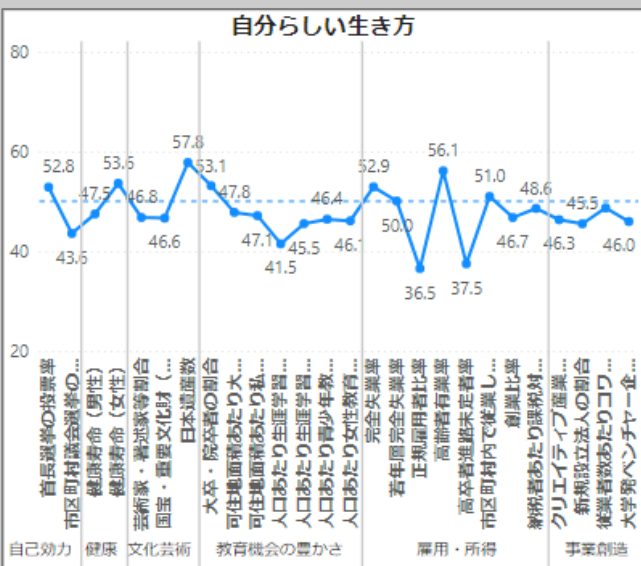
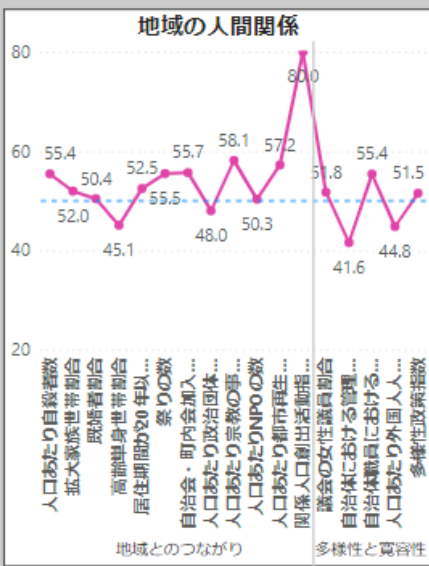
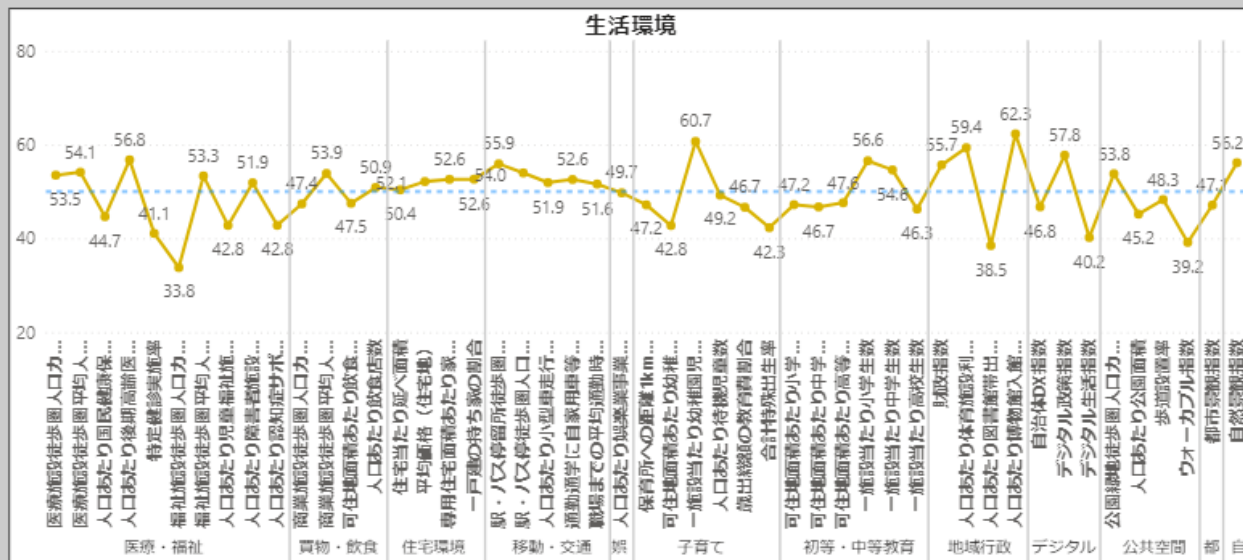
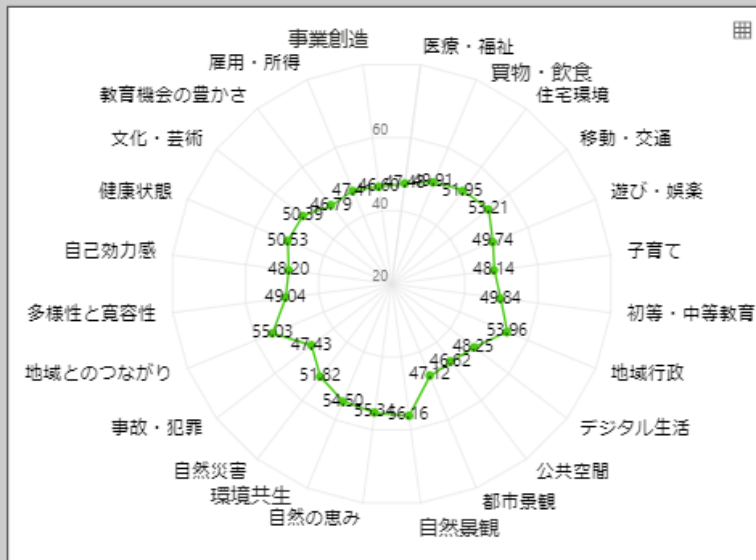
Well-Beingアンケート

客観

自治体

Search

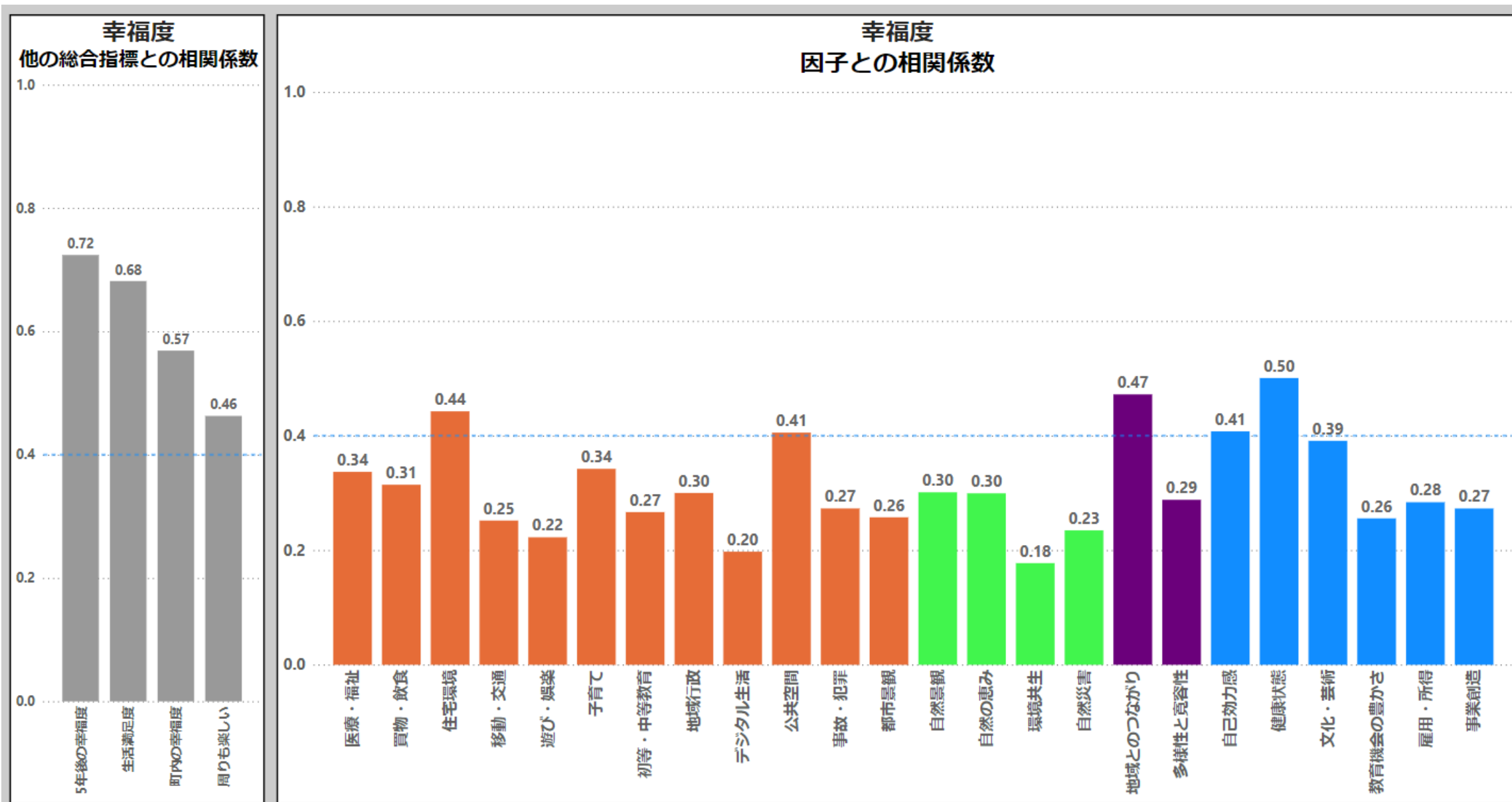
- 01 北海道
- 02 青森県
- 03 岩手県
- 04 宮城県
- 05 秋田県
- 06 山形県
- 07 福島県
- 08 茨城県
- 09 栃木県
- 10 群馬県
- 11 埼玉県
- 12 千葉県
- 13 東京都
- 14 神奈川県
  - 神奈川県横浜市
  - 神奈川県川崎市
  - 神奈川県相模原市
  - 神奈川県横浜買市
  - 神奈川県平塚市
  - 神奈川県鎌倉市
  - 神奈川県藤沢市
  - 神奈川県小田原市
  - 神奈川県茅ヶ崎市
  - 神奈川県逗子市
  - 神奈川県三浦市
  - 神奈川県秦野市
  - 神奈川県厚木市
  - 神奈川県伊勢原市
  - 神奈川県海老名市
  - 神奈川県足柄上郡



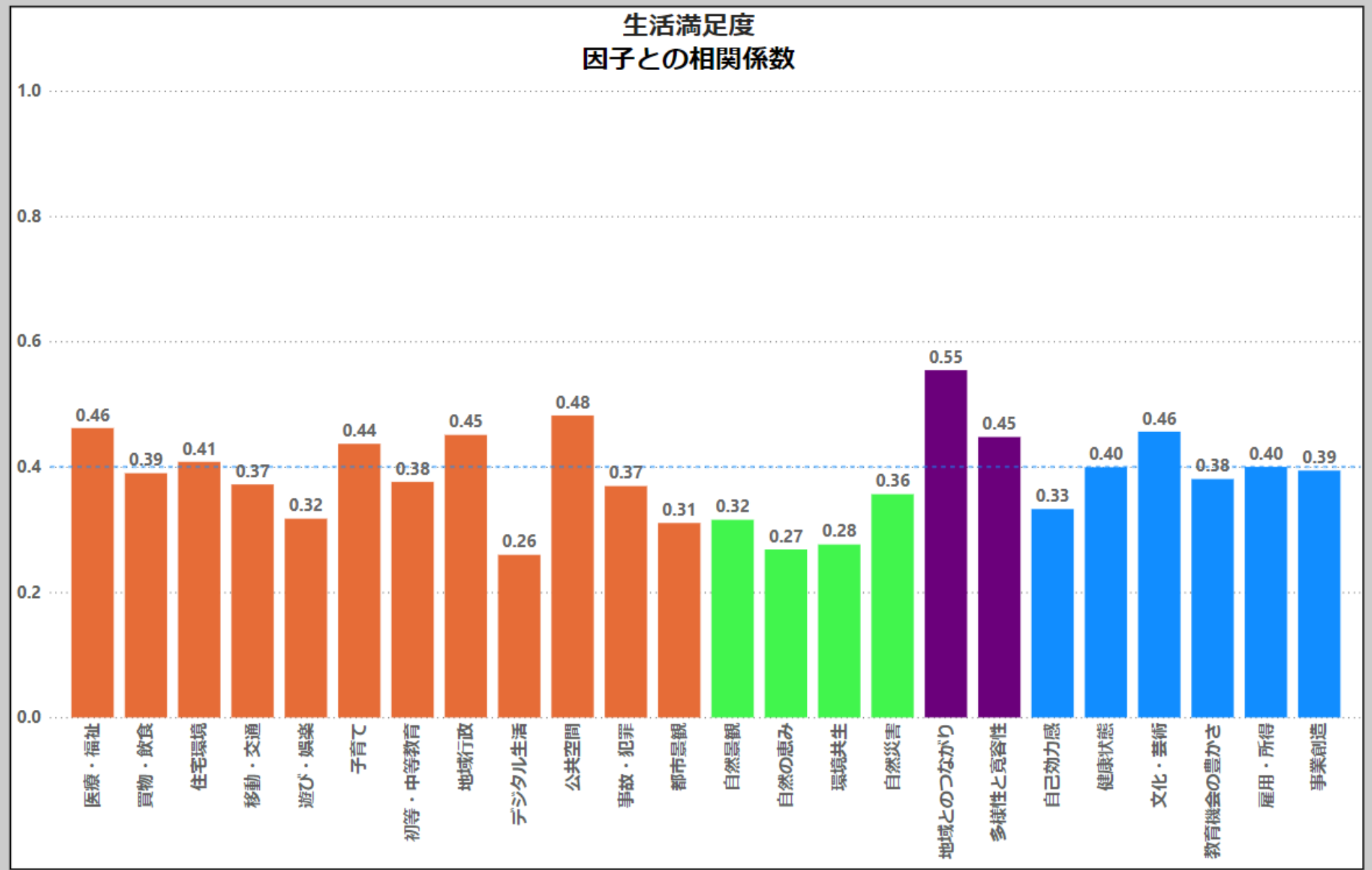
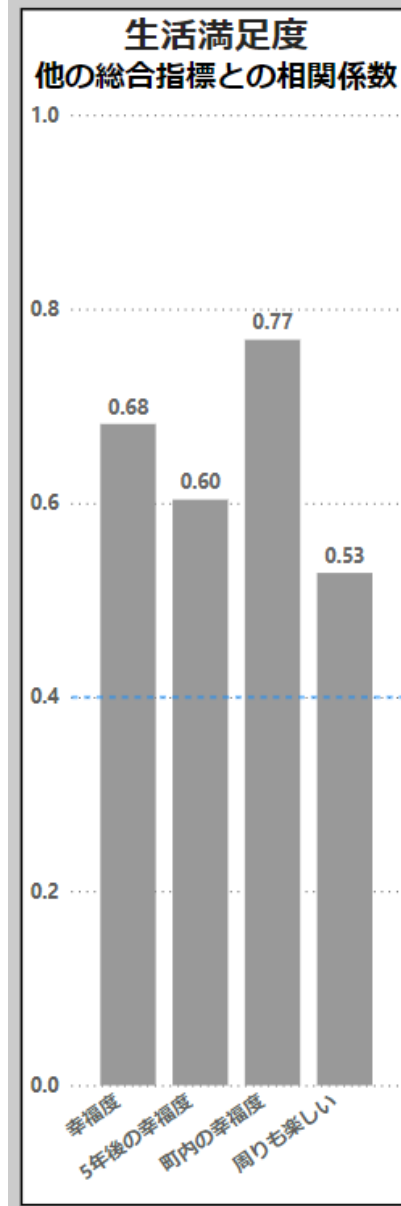
# 小田原市 客観詳細（スコアカード）

客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値
医療・福祉	47.48	医療施設徒歩圏人口カバー率	53.51	人口あたり娯楽事業所数	49.74	都市景観指数	47.12	外水氾濫	44.46	人口あたり自殺者数	55.44	▲首長選挙の投票率	52.84
買物・飲食	49.91	医療施設徒歩圏平均人口密度	54.13	保育所への距離1kmの住宅割合	47.16	自然景観指数	56.16	高潮	47.92	拡大家族世帯割合	51.97	市区町村議会選挙の投票率	43.56
住宅環境	51.95	人口あたり国民健康保険者医療費	44.67	可住地面積あたり幼稚園数	42.76	食料供給ポテンシャル	56.46	土砂災害	47.45	既婚者割合	50.44	健康寿命（男性）	47.46
移動・交通	53.21	人口あたり後期高齢医療費	56.77	一施設当たり幼稚園児数	60.71	水供給ポテンシャル	66.50	地震動	44.60	高齢単身世帯割合	45.10	健康寿命（女性）	53.61
遊び・娯楽	49.74	特定健診実施率	41.08	人口あたり待機児童数	49.25	木材供給ポテンシャル	59.07	津波	44.48	居住期間が20年以上の人口割合	52.49	芸術家・著述家等割合	46.75
子育て	48.14	福祉施設徒歩圏人口カバー率	33.80	歳出総額の教育費割合	46.66	炭素吸収量	52.94	ハード対策	55.13	祭りの数	55.50	国宝・重要文化財（建造物）数	46.63
初等・中等教育	49.84	福祉施設徒歩圏平均人口密度	53.34	合計特殊出生率	42.31	蒸発散量	59.34	避難・救助	63.62	自治会・町内会加入率	55.68	日本遺産数	57.79
地域行政	53.96	人口あたり児童福祉施設数	42.79	可住地面積あたり小学校数	47.20	地下水涵養量	62.35	要配慮者支援	54.74	人口あたり政治団体等の数	48.03	大卒・院卒者の割合	53.13
デジタル生活	48.25	人口あたり障害者施設数	51.88	可住地面積あたり中学校数	46.74	土壌流出防止量	54.62	防災教育	68.34	人口あたり宗教の事業所数	58.14	可住地面積あたり大学・短期大学数	47.78
公共空間	46.62	人口あたり認知症サポーター・メイト・サポーター数	42.81	可住地面積あたり高等学校数	47.62	窒素除去量	51.75	防災まちづくり	52.87	人口あたりNPOの数	50.34	可住地面積あたり私立・国立中高一貫校数	47.11
都市景観	47.12	商業施設徒歩圏人口カバー率	47.39	一施設当たり小学生数	56.58	リン酸除去量	50.35	情報・デジタル防災	46.38	人口あたり都市再生推進法人・UDC数	57.23	人口あたり生涯学習講座数	41.47
自然景観	56.16	商業施設徒歩圏平均人口密度	53.88	一施設当たり中学生数	54.63	NO2吸収量	58.98	人口あたり交通事故件数	44.41	関係人口創出活動指数	80.00	人口あたり生涯学習講座受講者数	45.52
自然の恵み	55.34	商業施設徒歩圏平均人口密度	53.88	一施設当たり高校生数	46.27	SO2吸収量	46.18	人口あたり刑法犯認知件数	52.49	議会の女性議員割合	51.77	人口あたり青少年教育施設利用者数	46.41
環境共生	54.50	可住地面積あたり飲食店数	47.51	財政指数	55.69	洪水調整量	44.49	空家率	45.40	自治体における管理職の女性割合	41.63	人口あたり女性教育施設利用者数	46.09
自然災害	51.82	人口あたり飲食店数	50.88	人口あたり体育施設利用者数	59.36	表層崩壊への安全性	49.11			自治体職員における障害者の割合	55.41	人口あたり完全失業率	52.89
事故・犯罪	47.43	住宅当たり延べ面積	50.39	人口あたり図書館常出者数	38.49	緑地へのアクセス度	52.47			多様性政策指数	51.55	若年層完全失業率	50.05
地域とのつながり	55.03	平均価格（住宅地）	52.14	人口あたり博物館入館者数	62.31	水域へのアクセス度	59.93					正規雇用者比率	36.51
多様性と寛容性	49.04	専用住宅面積あたり家賃	52.61	自治体DX指数	46.76	オートキャンプ場への立地	60.84					高齢者有業率	56.11
自己効力感	48.20	一戸建の持ち家の割合	52.64	デジタル政策指数	57.77	NOx濃度	50.86					高卒者進路未定者率	37.46
健康状態	50.53	駅・バス停留所徒歩圏人口カバー率	55.92	デジタル生活指数	40.22	PM2.5濃度	51.09					市区町村内で従業している者の割合	50.97
文化・芸術	50.39	駅・バス停留所徒歩圏人口密度	53.99	公園緑地徒歩圏人口カバー率	53.81	ゴミのリサイクル率	52.25					創業比率	46.74
教育機会の豊かさ	46.79	人口あたり小型車走行キロ	51.92	人口あたり公園面積	45.20	人口あたりCO2排出量	48.67					納税者あたり課税対象所得	48.57
雇用・所得	47.41	通勤通学に自家用車等を用いない割合	52.58	歩道設置率	48.29	人口あたり再生可能エネルギー発電容量	44.11					クリエイティブ産業事業所構成比	46.30
事業創造	46.60	職場までの平均通勤時間	51.61	ウォークアブル指数	39.17	環境政策指数	80.00					新規設立法人の割合	45.49
												従業者数あたりコワーキングスペース数	48.67
												大学発ベンチャー企業数	45.95

# 小田原市 幸福度との相関分析



# 小田原市 生活満足度との相関分析



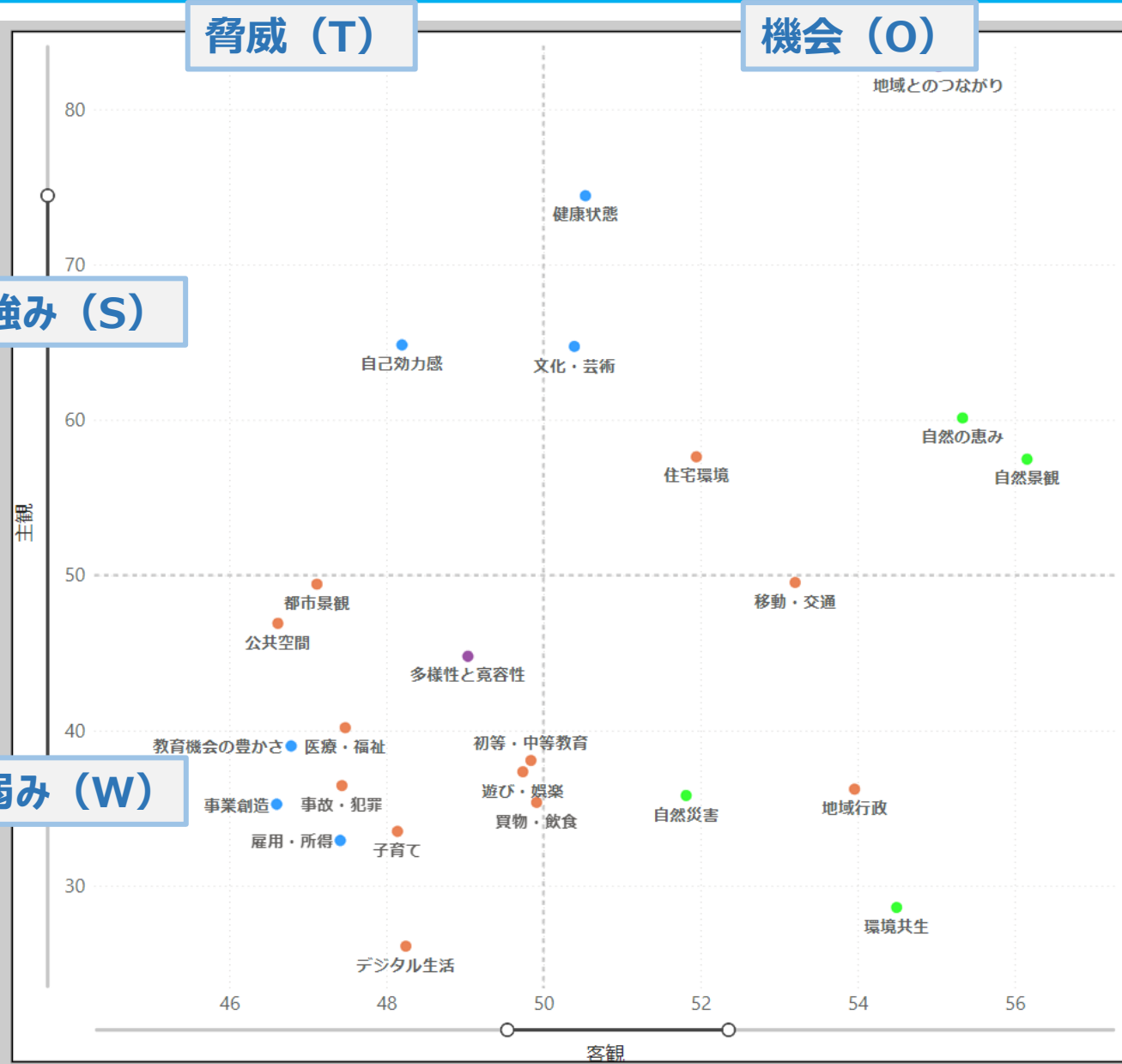
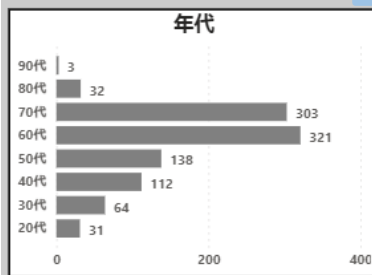
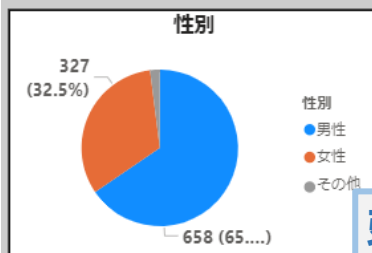


# 小田原市 SWOT = 主観因子の偏差値 (タテ) x 客観因子の偏差値 (ヨコ)

## 主観・客観 散布図

- ### 自治体
- Search
- 13 東京都
  - 14 神奈川県
    - 神奈川県横浜市
    - 神奈川県鎌倉市
    - 神奈川県小田原市
  - 16 富山県
  - 21 岐阜県
  - 22 静岡県
    - 静岡県浜松市
    - 静岡県磐田市
  - 28 兵庫県

回答者数  
1,005



因子	主観	客観
医療・福祉	40.2	47.5
買物・飲食	35.4	49.9
住宅環境	57.6	51.9
移動・交通	49.5	53.2
遊び・娯楽	37.3	49.7
子育て	33.5	48.1
初等・中等教育	38.1	49.8
地域行政	36.2	54.0
デジタル生活	26.1	48.2
公共空間	46.9	46.6
事故・犯罪	36.5	47.4
都市景観	49.4	47.1
自然景観	57.5	56.2
自然の恵み	60.1	55.3
環境共生	28.6	54.5
自然災害	35.8	51.8
地域とのつながり	82.8	55.0
多様性と寛容性	44.8	49.0
自己効力感	64.8	48.2
健康状態	74.4	50.5
文化・芸術	64.7	50.4
教育機会の豊かさ	39.0	46.8
雇用・所得	32.9	47.4
事業創造	35.3	46.6

# 鎌倉市

# 鎌倉市 総合指標 (個別調査)

## Well-Beingアンケート 総合指標

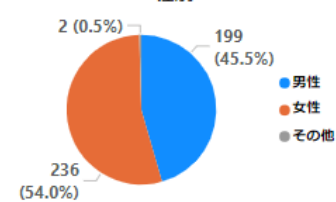
### 自治体

- 検索
- 07 福島県
  - 13 東京都
  - 14 神奈川県
    - 神奈川県横浜市
    - 神奈川県鎌倉市
    - 神奈川県小田原市
  - 16 富山県
  - 21 岐阜県

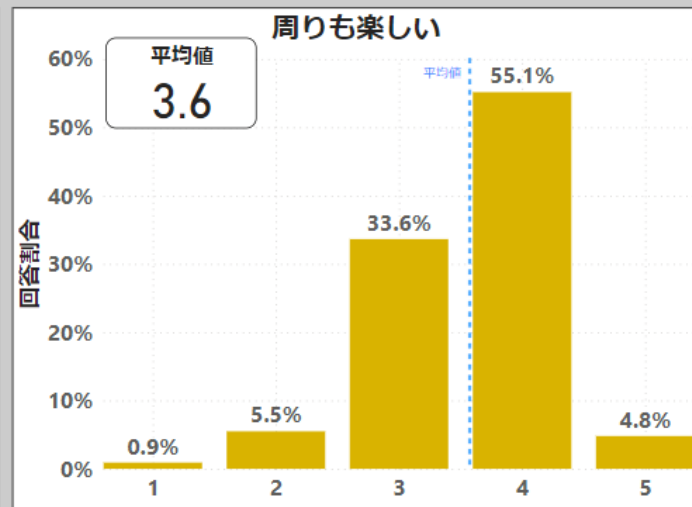
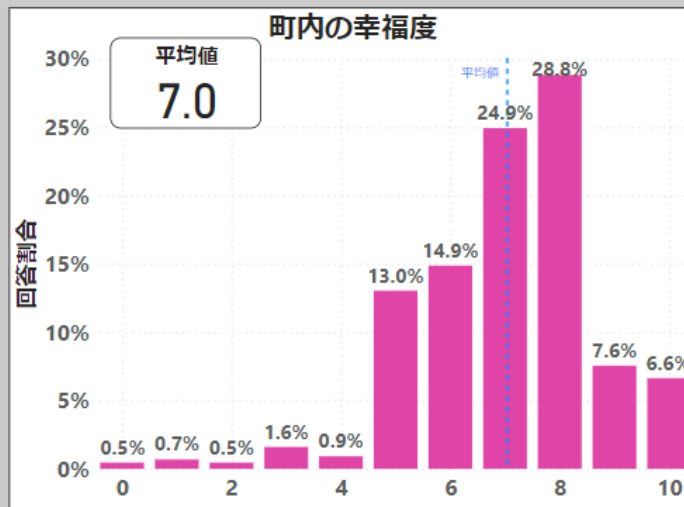
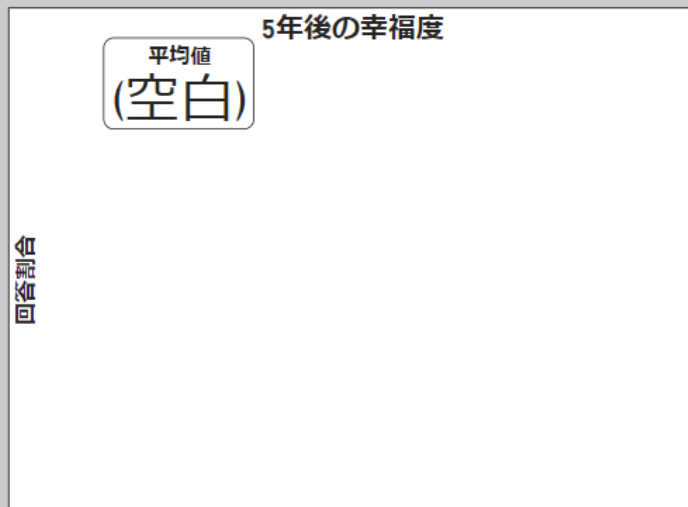
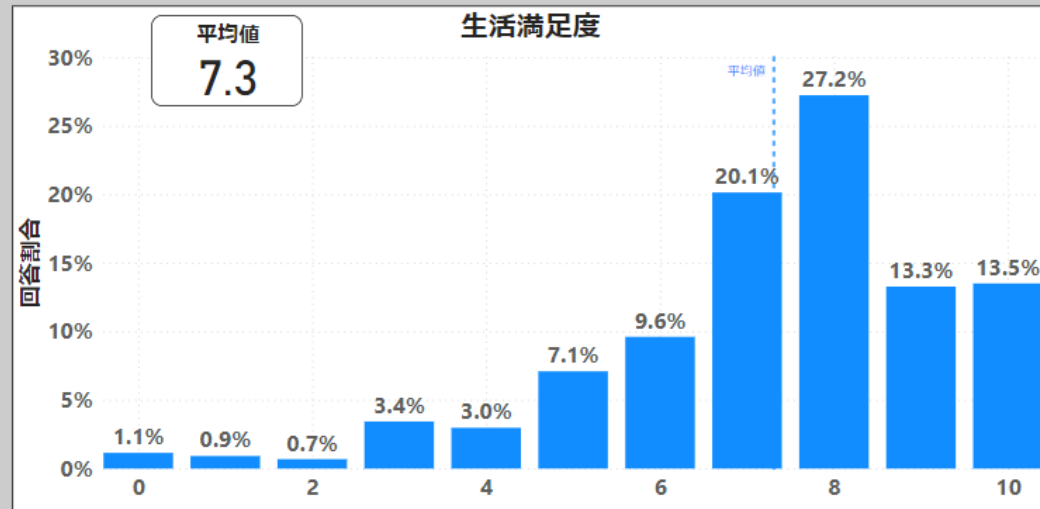
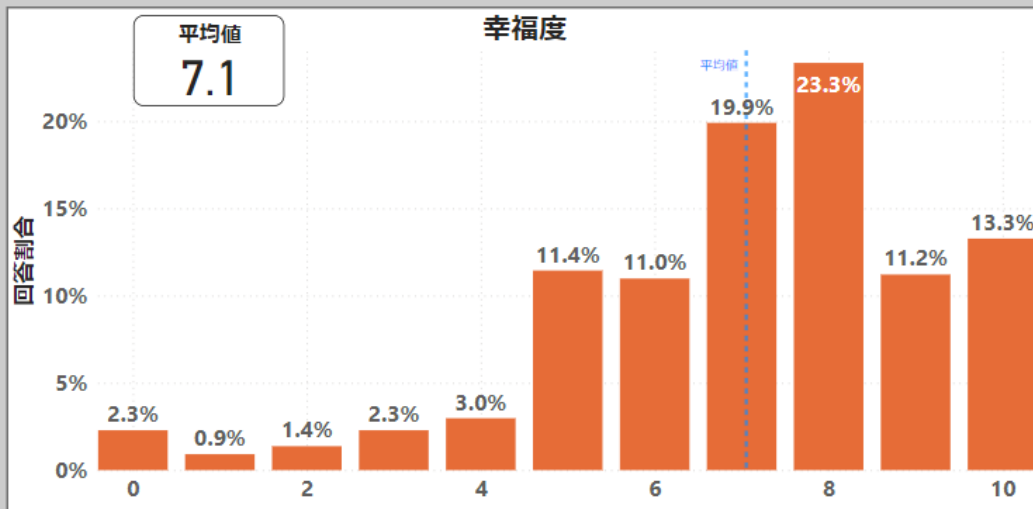
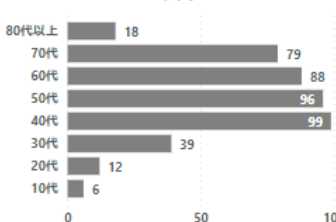
回答者数

437

### 性別



### 年代



# 鎌倉市 ウェルビーイング因子のスパイダーチャート

## Well-Beingアンケート 因子別

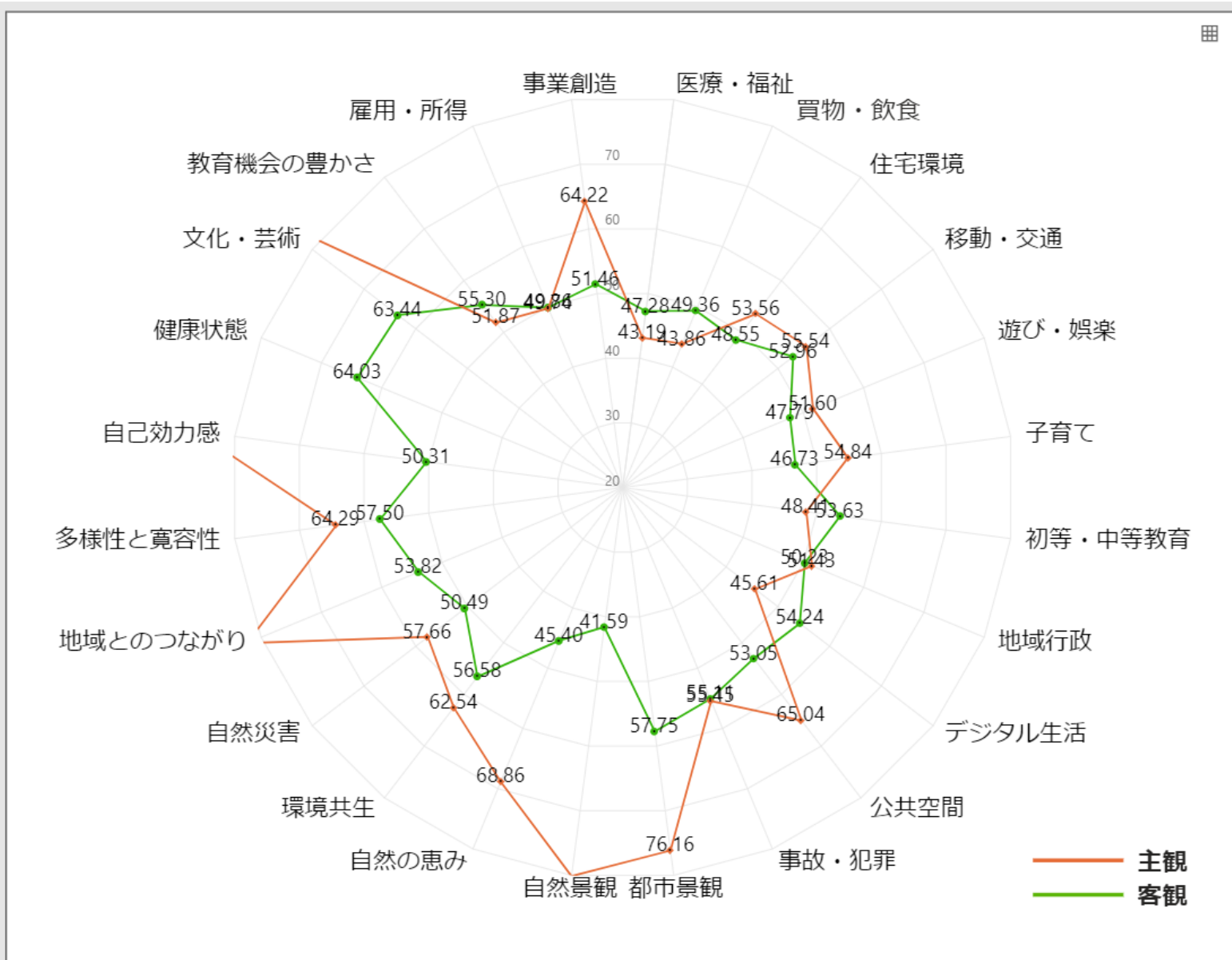
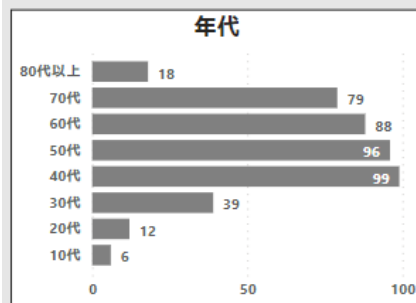
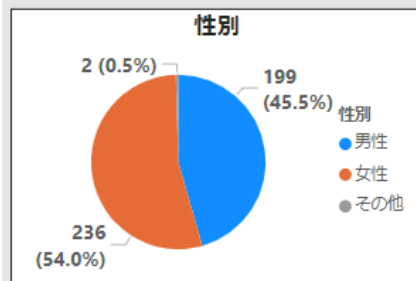
**自治体**

検索

- 07 福島県
- 13 東京都
- 14 神奈川県
  - 神奈川県横浜市
  - 神奈川県鎌倉市
  - 神奈川県小田原市
- 16 富山県
  - 富山県黒部市

**回答者数**

### 437



因子	主観	客観
医療・福祉	43.19	47.28
買物・飲食	43.86	49.36
住宅環境	53.56	48.55
移動・交通	55.54	52.96
遊び・娯楽	51.60	47.79
子育て	54.84	46.73
初等・中等教育	48.41	53.63
地域行政	51.43	50.23
デジタル生活	45.61	54.24
公共空間	65.04	53.05
事故・犯罪	55.45	51.11
都市景観	76.16	57.75
自然景観	80.12	41.59
自然の恵み	68.86	45.40
環境共生	62.54	56.58
自然災害	57.66	50.49
地域とのつながり	82.31	53.82
多様性と寛容性	64.29	57.50
自己効力感	86.11	50.31
健康状態	83.51	64.03
文化・芸術	87.56	63.44
教育機会の豊かさ	51.87	55.30
雇用・所得	49.74	49.86
事業創造	64.22	51.46

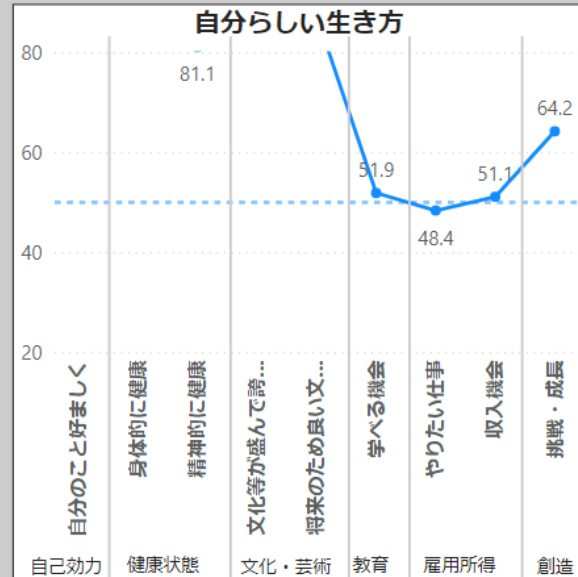
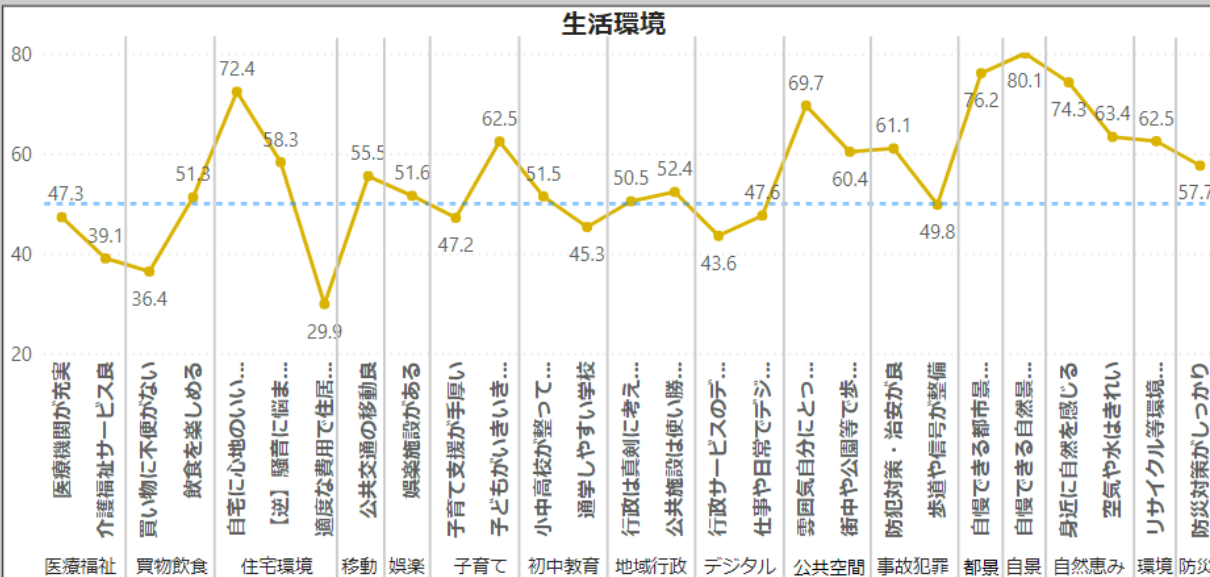
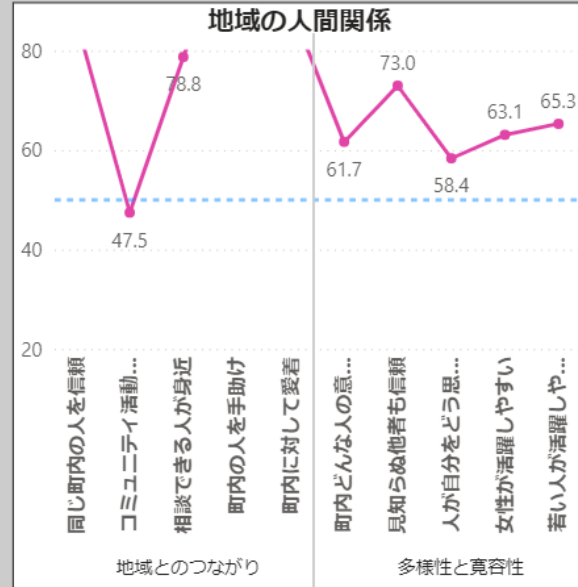
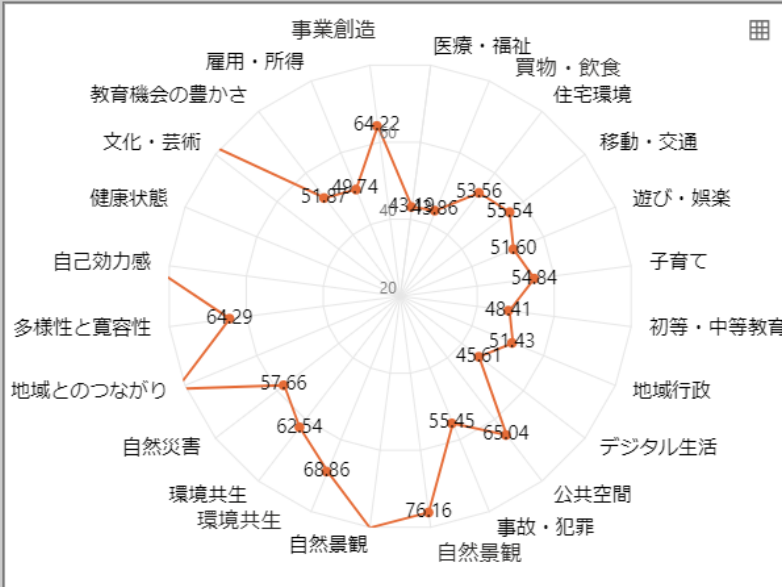
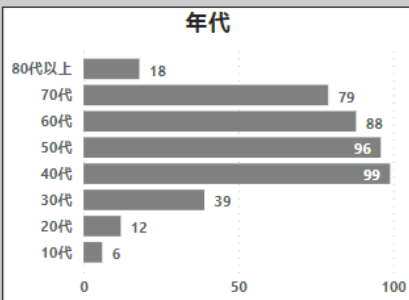
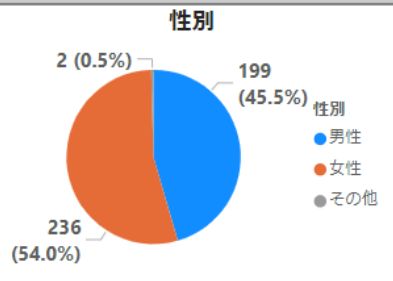
# 鎌倉市 主観詳細 (グラフ表示)

## Well-Beingアンケート 主観詳細

### 自治体

- 検索
- 07 福島県
  - 13 東京都
  - 14 神奈川県
    - 神奈川県横浜市
    - 神奈川県鎌倉市**
    - 神奈川県小田原市
  - 16 富山県
  - 21 岐阜県
  - 22 静岡県
  - 28 兵庫県
  - 38 愛媛県

回答者数  
**437**



# 鎌倉市 主観詳細 (スコアカード)

因子	偏差値	因子	偏差値	KPI	偏差値	KPI	偏差値	KPI	偏差値	KPI	偏差値
▲ 医療・福祉	43.19	▲ 事故・犯罪	55.45	医療機関が充実	47.32	行政は真剣に考えている	50.49	▼ 若い人が活躍しやすい	65.31	自分のこと好ましく	86.11
買物・飲食	43.86	自然の恵み	68.86	介護福祉サービス良	39.06	公共施設は使い勝手良	52.37	女性が活躍しやすい	63.10	身体的に健康	85.92
住宅環境	53.56	環境共生	62.54	買い物に不便がない	36.43	行政サービスのデジタル化良	43.58	人が自分をどう思うか気に	58.38	精神的に健康	81.10
移動・交通	55.54	自然災害	57.66	飲食を楽しめる	51.30	仕事や日常でデジタル	47.64	見知らぬ他者も信頼	72.99	文化等が盛んで誇らしい	87.75
遊び・娯楽	51.60	地域とのつながり	82.31	自宅に心地のいい居場所	72.45	雰囲気自分にとって心地よい	69.67	町内どんな人の意見も受入	61.69	学べる機会	51.87
子育て	54.84	多様性と寛容性	64.29	【逆】騒音に悩まされている	58.34	街中や公園等で歩ける場所	60.42	町内に対して愛着	88.98	やりたい仕事	48.37
初等・中等教育	48.41	自己効力感	86.11	適度な費用で住居を確保	29.90	防犯対策・治安が良	61.08	町内の人を手助け	110.13	収入機会	51.12
地域行政	51.43	健康状態	83.51	公共交通の移動良	55.54	歩道や信号が整備	49.81	相談できる人が身近	78.76	挑戦・成長	64.22
デジタル生活	45.61	文化・芸術	87.56	娯楽施設がある	51.60	自慢できる都市景観がある	76.16	コミュニティ活動盛ん	47.46		
公共空間	65.04	教育機会の豊かさ	51.87	子育て支援が手厚い	47.19	自慢できる自然景観がある	80.12	同じ町内の人を信頼	86.21		
都市景観	76.16	雇用・所得	49.74	子どもがいまいきと暮らせる	62.49	身近に自然を感じる	74.33				
自然景観	80.12	事業創造	64.22	小中高校が整っている	51.48	空気や水はきれい	63.39				
				通学しやすい学校	45.34	リサイクル等環境への取組良	62.54				
						防災対策がしっかり	57.66				

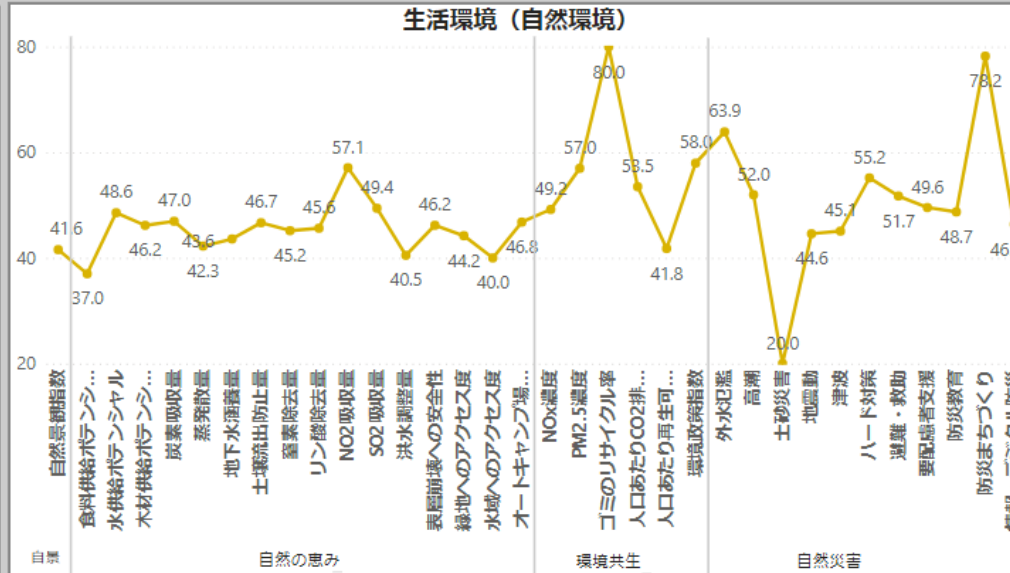
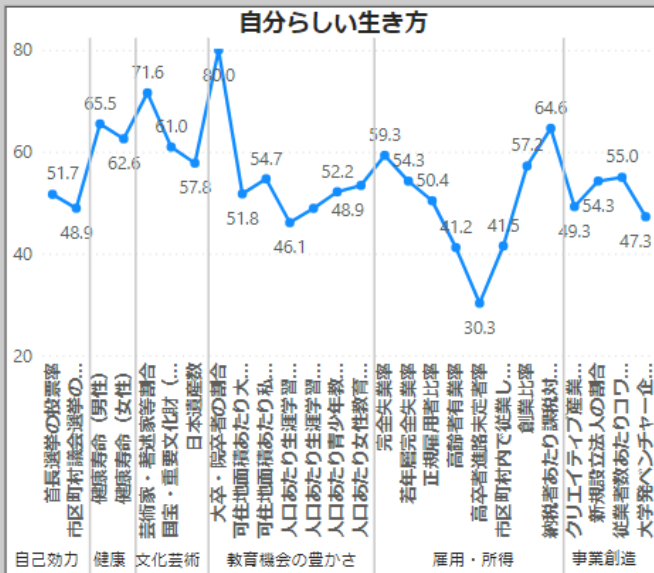
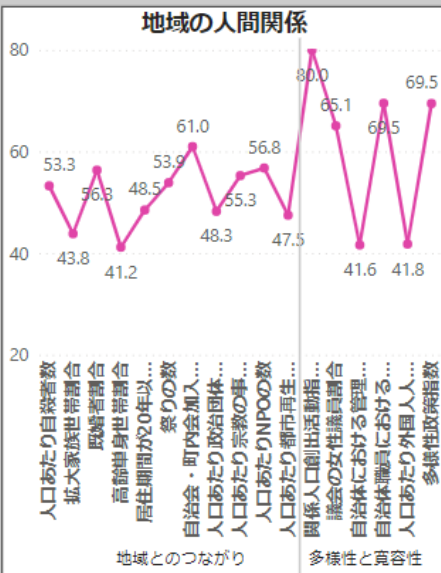
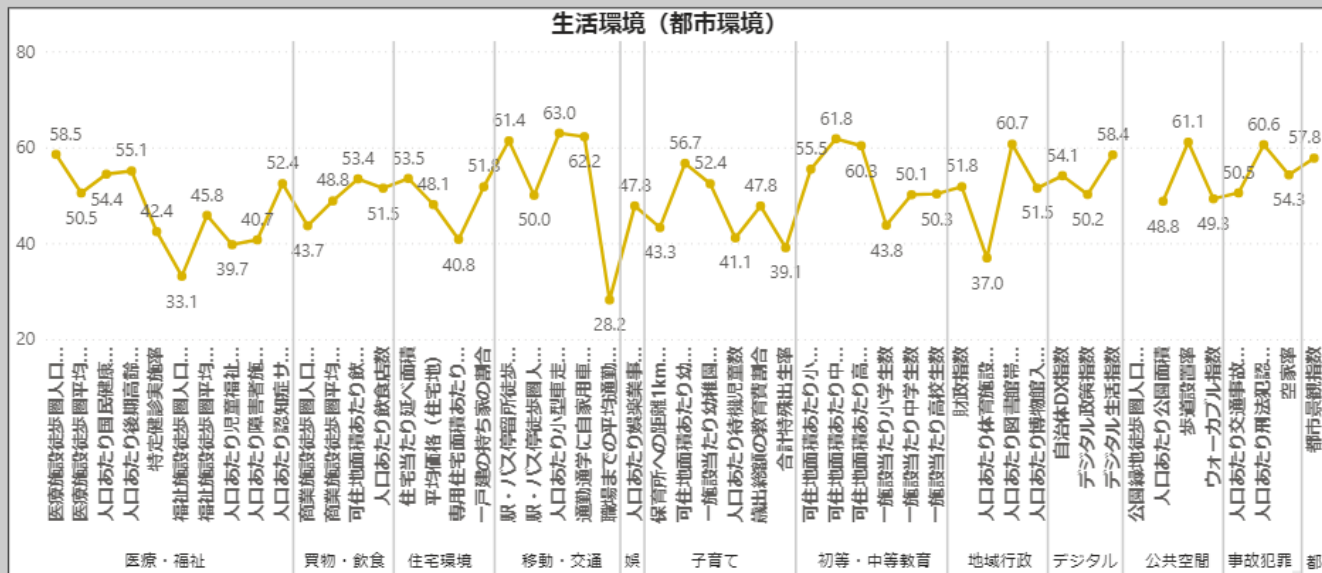
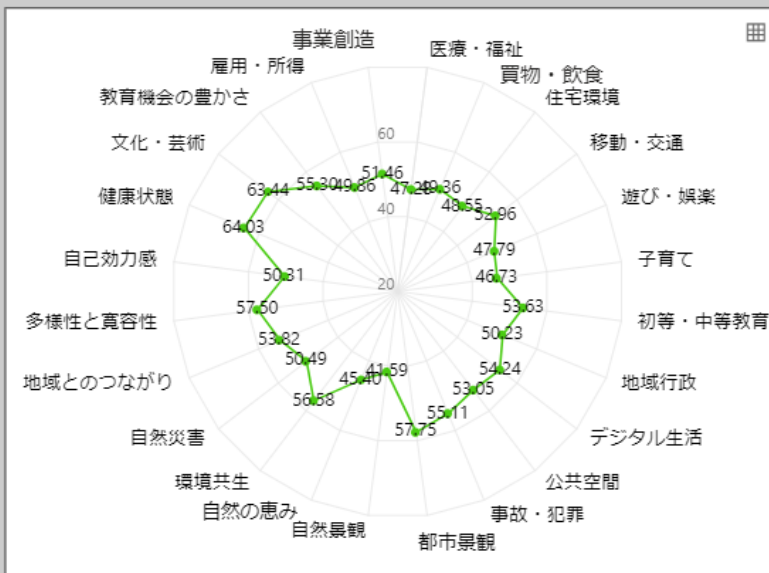


# 鎌倉市 客観詳細 (グラフ表示)

## Well-Beingアンケート 客観

### 自治体

- 検索
- 07 福島県
  - 13 東京都
  - 14 神奈川県
  - 16 富山県
  - 21 岐阜県
  - 22 静岡県
  - 28 兵庫県
  - 38 愛媛県

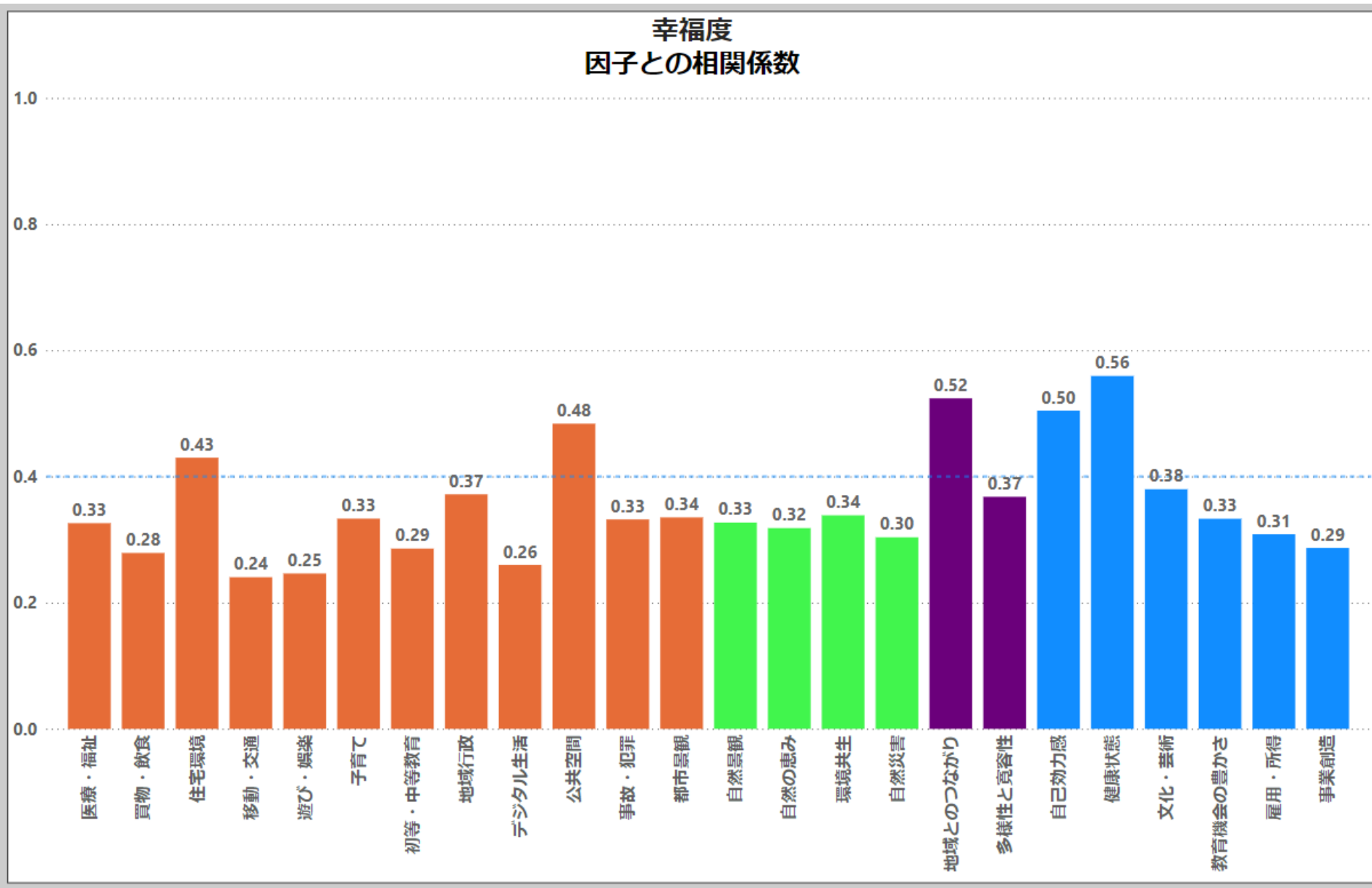
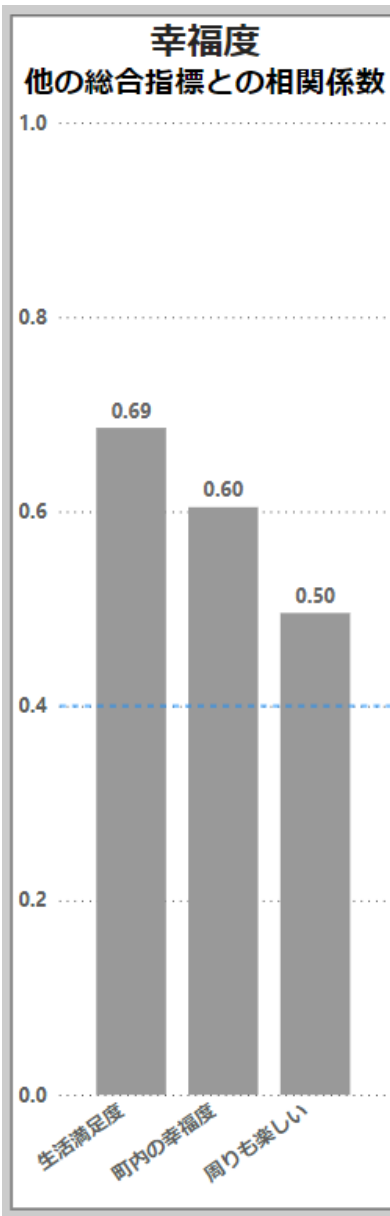


# 鎌倉市 客観詳細 (スコアカード)

客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値			
医療・福祉	47.28	医療施設徒歩圏人口カバー率	58.54	保育所への距離1kmの住宅割合	43.28	都市景観指数	57.75	外水氾濫	63.89	▲人口あたり自殺者数	53.27	首長選挙の投票率	51.67			
買物・飲食	49.36	医療施設徒歩圏平均人口密度	50.50	可住地面積あたり幼稚園数	56.67	自然景観指数	41.59	高潮	51.98	拡大家族世帯割合	43.85	市区町村議会選挙の投票率	48.94	健康寿命 (男性)	65.49	
住宅環境	48.55	人口あたり国民健康保険者医療費	54.42	一施設当たり幼稚園児数	52.42	食料供給ポテンシャル	37.02	土砂災害	20.00	既婚者割合	56.35	高齢単身世帯割合	41.19	健康寿命 (女性)	62.58	
移動・交通	52.96	人口あたり後期高齢医療費	55.08	人口あたり待機児童数	41.14	水供給ポテンシャル	48.57	地震動	44.60	高年齢単身世帯割合	41.19	居住期間が20年以上の人口割合	48.51	芸術家・著述家等割合	71.58	
遊び・娯楽	47.79	特定健診実施率	42.44	歳出総額の教育費割合	47.78	木材供給ポテンシャル	46.19	津波	45.10	祭りの数	53.88	自治会・町内会加入率	60.99	国宝・重要文化財(建造物)数	60.95	
子育て	46.73	福祉施設徒歩圏人口カバー率	33.14	合計特殊出生率	39.09	炭素吸収量	46.96	ハード対策	55.17	人口あたり政治団体等の数	48.25	人口あたり宗教の事業所数	55.28	日本遺産数	57.79	
初等・中等教育	53.63	福祉施設徒歩圏平均人口密度	45.82	可住地面積あたり小学校数	55.46	蒸気散量	42.27	避難・救助	51.75	人口あたりNPOの数	56.78	大卒・院卒者の割合	80.00	可住地面積あたり大学・短期大学数	51.76	
地域行政	50.23	人口あたり児童福祉施設数	39.72	可住地面積あたり中学校数	61.80	地下水涵養量	43.61	要配慮者支援	49.55	人口あたり都市再生推進法人・UDC数	47.50	可住地面積あたり私立・国立中高一貫校数	54.71	可住地面積あたり生涯学習講座数	46.12	
デジタル生活	54.24	人口あたり障害者施設数	40.73	可住地面積あたり高等学校数	60.34	土壌流出防止量	46.68	防災教育	48.73	関係人口創出活動指数	80.00	人口あたり生涯学習講座受講者数	48.92	人口あたり青少年教育施設利用者数	52.16	
公共空間	53.05	人口あたり認知症サポーター・メイト・サポーター数	52.43	一施設当たり小学生数	43.76	窒素除去量	45.18	防災まちづくり	78.23	議会における管理職の女性割合	65.08	人口あたり女性教育施設利用者数	53.42	人口あたり完全失業率	59.32	
事故・犯罪	55.11	商業施設徒歩圏人口カバー率	43.66	一施設当たり中学生数	50.12	リン酸除去量	45.65	情報・デジタル防災	46.38	自治体職員における障害者の割合	69.52	人口あたり若年層完全失業率	54.26	正規雇用者比率	50.41	
都市景観	57.75	商業施設徒歩圏平均人口密度	48.84	一施設当たり高校生数	50.31	NO2吸収量	57.10			人口あたり外国人人口	41.81	高齢者有業率	41.22	高卒者進路未定者率	30.30	
自然景観	41.59	可住地面積あたり飲食店数	53.44	財政指数	51.80	SO2吸収量	49.43			多様性政策指数	69.46	高卒者進路未定者率	30.30	市区町村内で従業している者の割合	41.54	
自然の恵み	45.40	人口あたり飲食店数	51.49	人口あたり体育施設利用者数	36.95	洪水調整量	40.51					創業比率	57.23	納税者あたり課税対象所得	64.62	
環境共生	56.58	人口あたり延べ面積	53.53	人口あたり図書館常出者数	60.67	表層崩壊への安全性	46.20					クリエイティブ産業事業所構成比	49.26	新規設立法人の割合	54.27	
自然災害	50.49	住宅当たり延べ面積	53.53	人口あたり博物館入館者数	51.51	緑地へのアクセス度	44.22					従業者数あたりコワーキングスペース数	55.02	大学発ベンチャー企業数	47.28	
地域とのつながり	53.82	平均価格(住宅地)	48.07	自治体DX指数	54.10	水域へのアクセス度	40.02									
多様性と寛容性	57.50	専用住宅面積あたり家賃	40.83	デジタル政策指数	50.19	オートキャンプ場への立地	46.80									
自己効力感	50.31	一戸建の持ち家の割合	51.79	デジタル生活指数	58.43	PM2.5濃度	56.99									
健康状態	64.03	駅・バス停留所徒歩圏人口カバー率	61.36	人口あたり公園面積	48.78	NOx濃度	49.20									
文化・芸術	63.44	駅・バス停徒歩圏人口密度	50.02	歩道設置率	61.08	PM2.5濃度	56.99									
教育機会の豊かさ	55.30	人口あたり小型車走行キロ	62.97	ウォークアブル指数	49.29	ゴミのリサイクル率	80.00									
雇用・所得	49.86	人口あたり通勤に自家用車等を用いない割合	62.22	人口あたり交通事件数	50.51	人口あたりCO2排出量	53.50									
事業創造	51.46	職場までの平均通勤時間	28.21	人口あたり交通事故件数	50.51	人口あたり再生可能エネルギー発電容量	41.80									
		人口あたり就業事業所数	47.79	人口あたり刑法犯認知件数	60.56	環境政策指数	57.97									
				空家率	54.27											

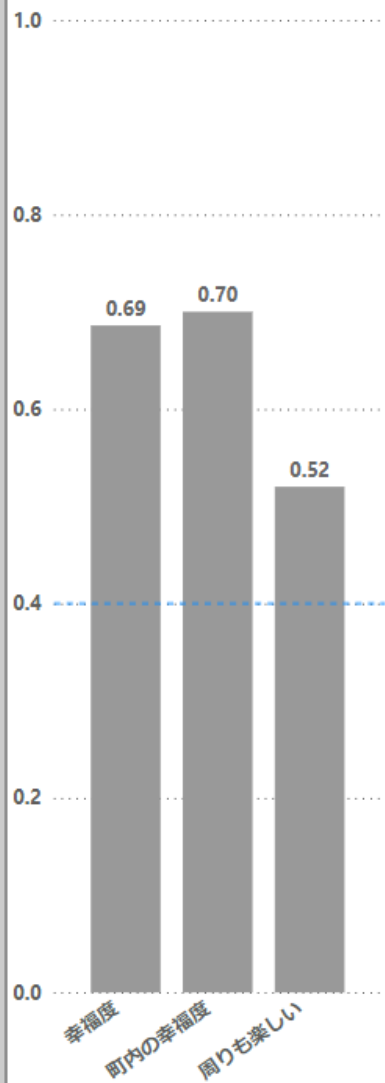


# 鎌倉市 幸福度との相関分析

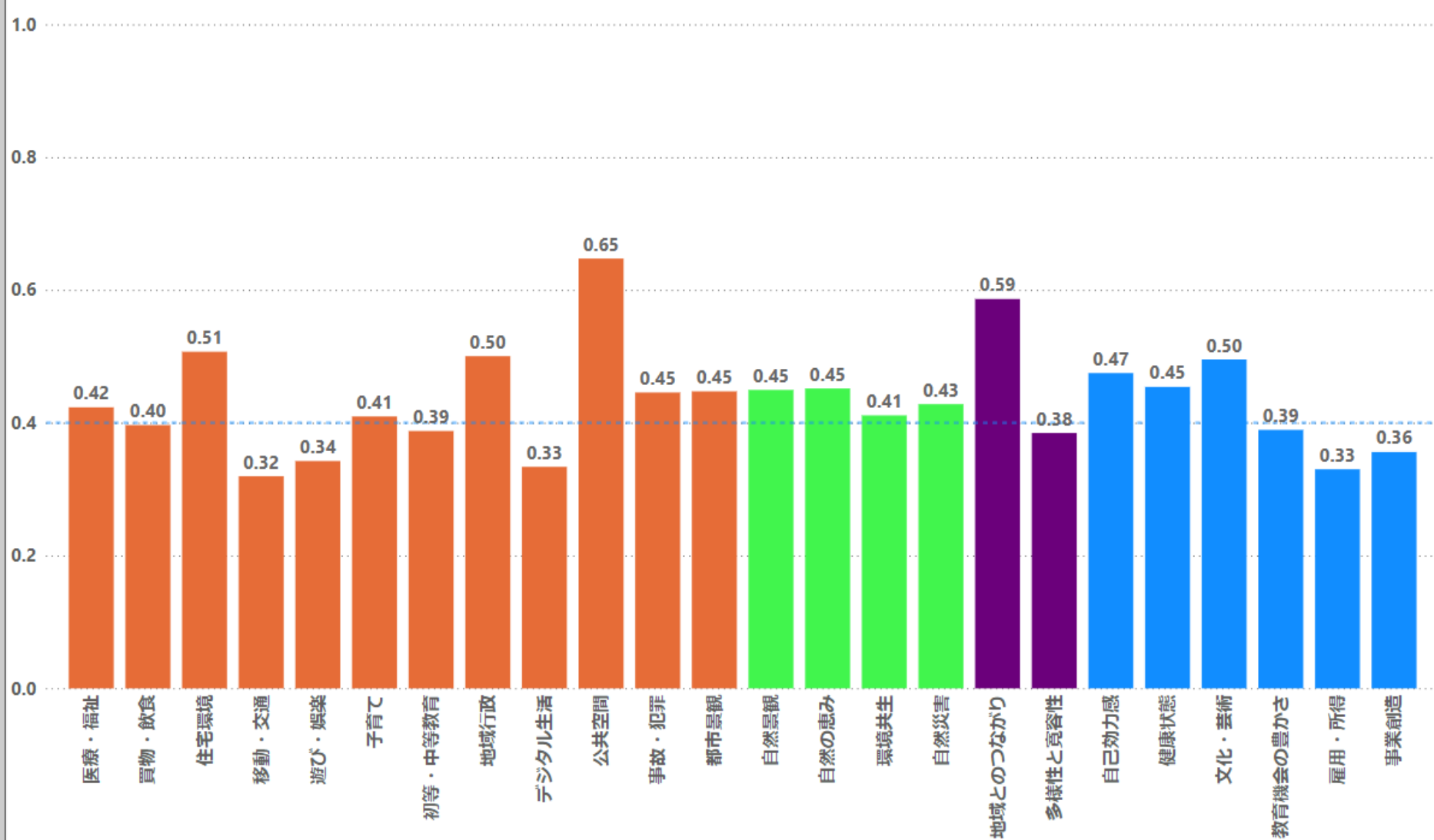


# 鎌倉市 生活満足度との相関分析

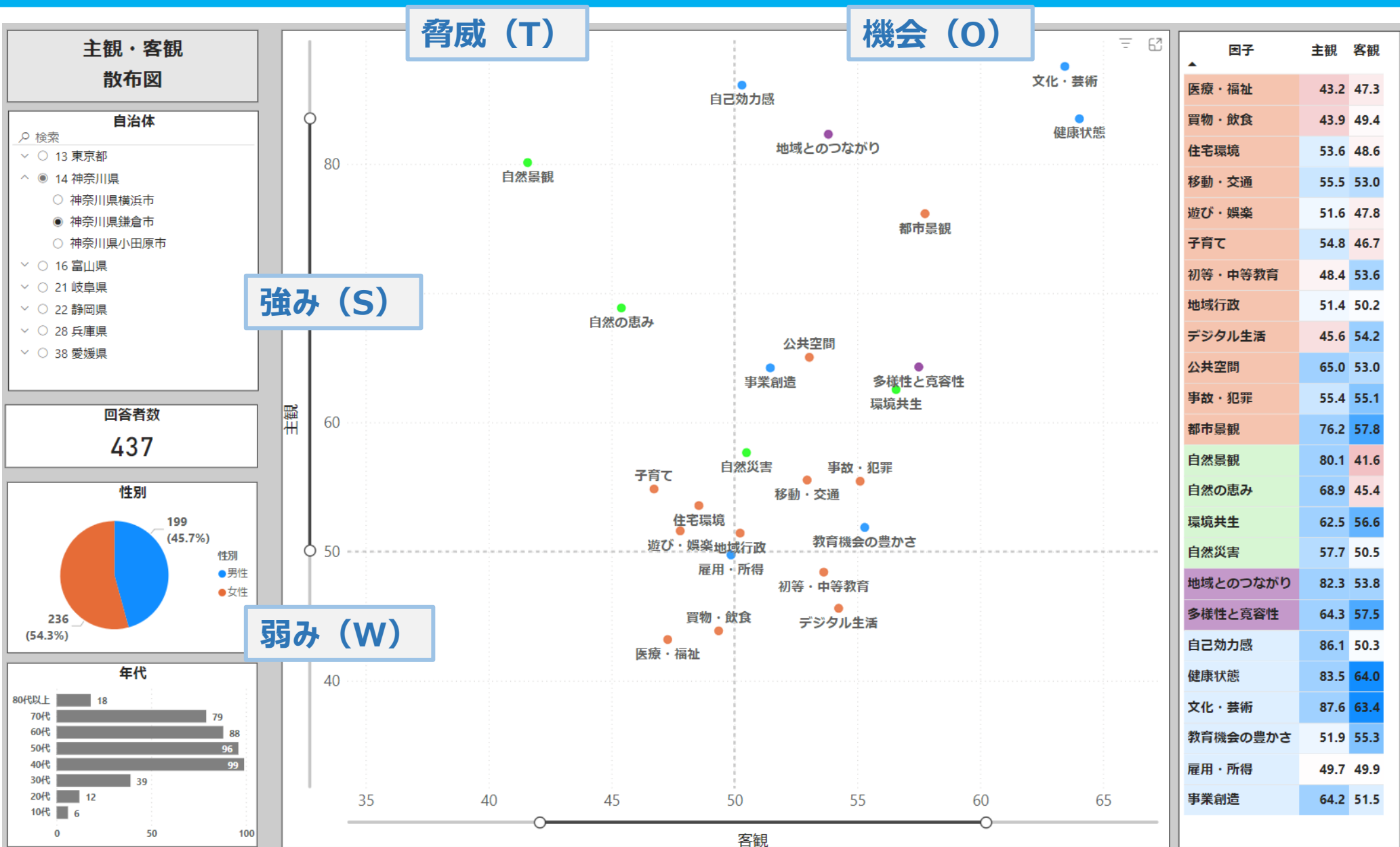
## 生活満足度 他の総合指標との相関係数



## 生活満足度 因子との相関係数



# 鎌倉市 SWOT = 主観因子の偏差値 (タテ) x 客観因子の偏差値 (ヨコ)



# 藤沢市

# 藤沢市 総合指標

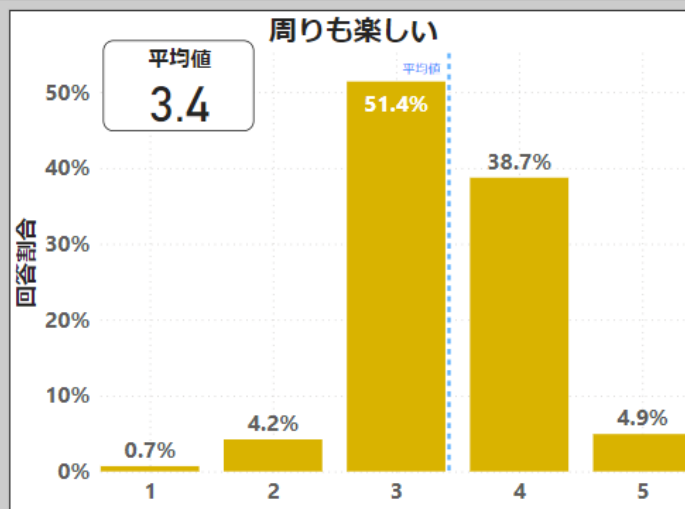
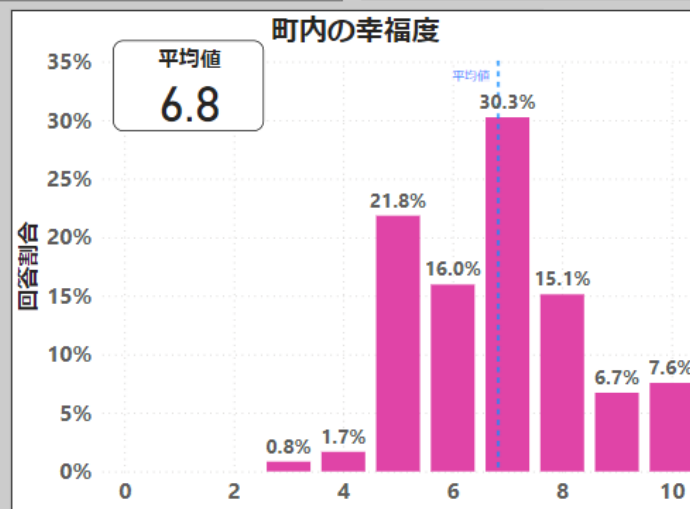
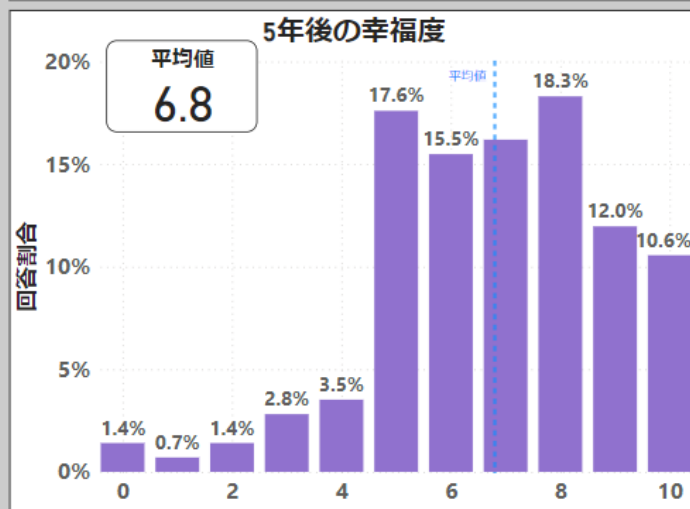
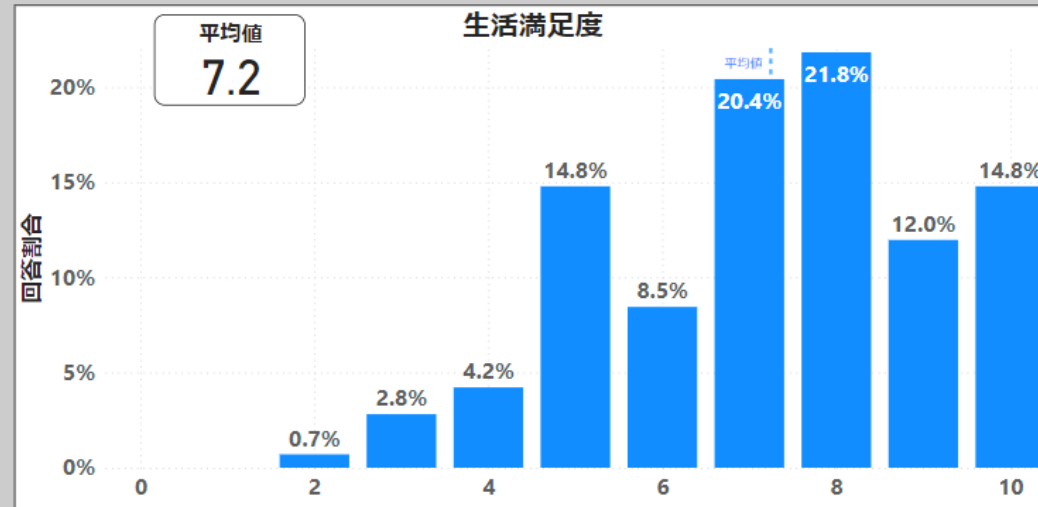
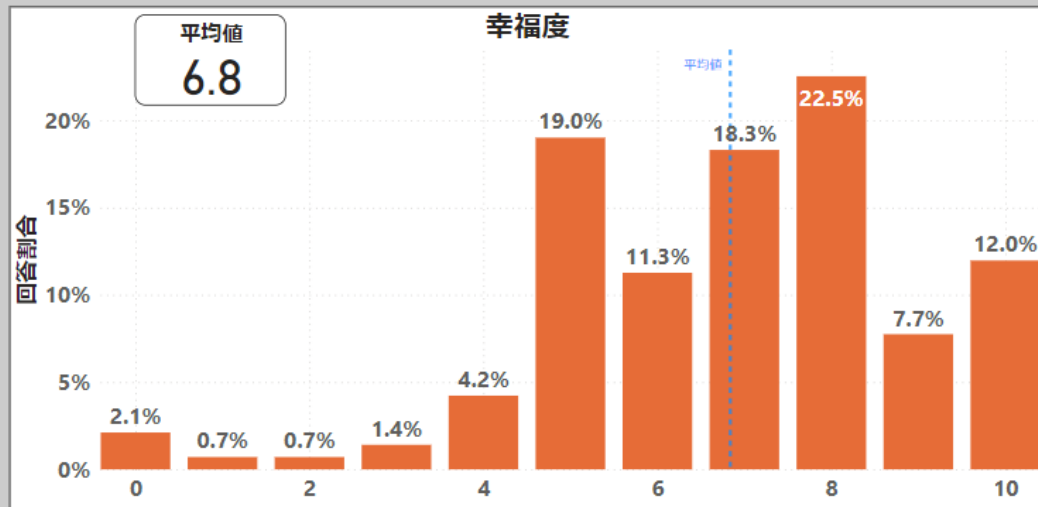
## Well-Beingアンケート 総合指標

自治体

選択解除

検索

- 01 北海道
- 02 青森県
- 03 岩手県
- 04 宮城県
- 05 秋田県
- 06 山形県
- 07 福島県
- 08 茨城県
- 09 栃木県
- 10 群馬県
- 11 埼玉県
- 12 千葉県
- 13 東京都
- 14 神奈川県
  - 神奈川県横浜市
  - 神奈川県川崎市
  - 神奈川県相模原市
  - 神奈川県横須賀市
  - 神奈川県平塚市
  - 神奈川県鎌倉市
  - 神奈川県藤沢市
  - 神奈川県小田原市
  - 神奈川県茅ヶ崎市
  - 神奈川県逗子市
  - 神奈川県三浦市
  - 神奈川県秦野市
  - 神奈川県厚木市
  - 神奈川県大和市



# 藤沢市 ウェルビーイング因子のスパイダーチャート

**Well-Beingアンケート**

**因子別**

スタート

総合

**因子別**

主観詳細

客観詳細

---

**自治体**

検索

選択解除

14 神奈川県

- 神奈川県横浜市
- 神奈川県川崎市
- 神奈川県相模原市
- 神奈川県横浜須賀野市
- 神奈川県平塚市
- 神奈川県鎌倉市
- 神奈川県藤沢市
- 神奈川県小田原市

区 (政令市の主観のみ有効) 解除

すべて

---

**回答者数**

142

**性別**

59 (41.5%)

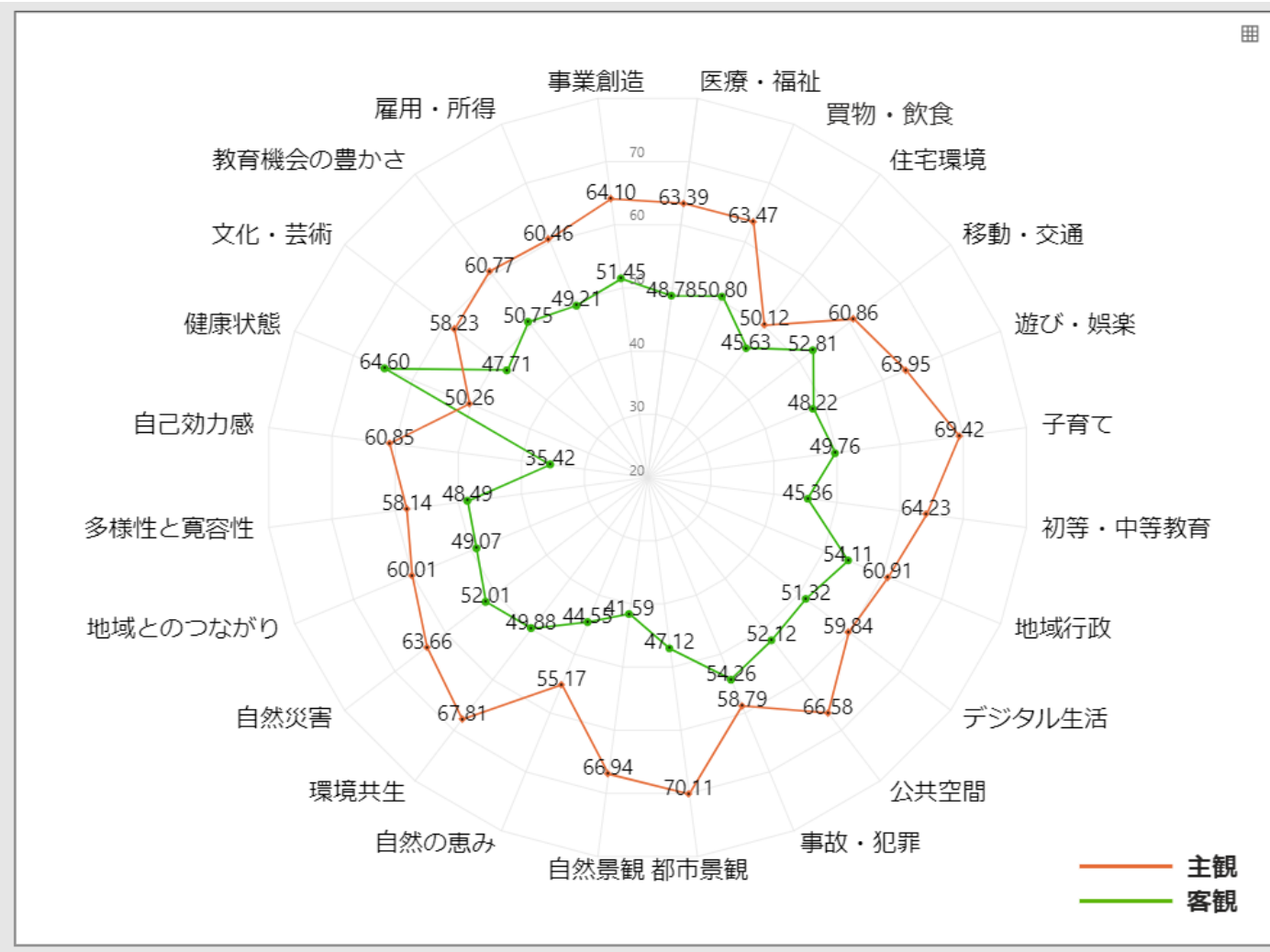
83 (58.5%)

性別

- 男性
- 女性

**年代**

80代以上	4
70代	20
60代	32
50代	33
40代	28
30代	16
20代	9



**<客観データに関する注意>**  
 本ツールの仕様上、**客観データは単一の基礎自治体を選択した時のみ正確な値**が表示されます。左上の自治体パネルにて、何も選択していない状態 (=全ての自治体を選んでいる状態と同じ) や都道府県を選んでいる状態も同様に、客観データに限り不正確な値が表示されます。都道府県単位の正確な値を知りたい場合は都道府県版のダッシュボードをご利用ください。

因子	主観	客観
医療・福祉	63.39	48.78
買物・飲食	63.47	50.80
住宅環境	50.12	45.63
移動・交通	60.86	52.81
遊び・娯楽	63.95	48.22
子育て	69.42	49.76
初等・中等教育	64.23	45.36
地域行政	60.91	54.11
デジタル生活	59.84	51.32
公共空間	66.58	52.12
事故・犯罪	58.79	54.26
都市景観	70.11	47.12
自然の恵み	55.17	44.55
環境共生	67.81	49.88
自然災害	63.66	52.01
地域とのつながり	60.01	49.07
多様性と寛容性	58.14	48.49
自己効力感	60.85	35.42
健康状態	50.26	64.60
文化・芸術	58.23	47.71
教育機会の豊かさ	60.77	50.75
雇用・所得	60.46	49.21
事業創造	64.10	51.45

# 藤沢市 主観詳細 (グラフ表示)

スタート

総合

因子別

主観詳細

客観詳細

Well-Beingアンケート

主観詳細

自治体

選択解除

検索

- 01 北海道
- 02 青森県
- 03 岩手県
- 04 宮城県
- 05 秋田県
- 06 山形県
- 07 福島県
- 08 茨城県
- 09 栃木県
- 10 群馬県
- 11 埼玉県
- 12 千葉県
- 13 東京都
- 14 神奈川県

区 (政令市のみ有効)

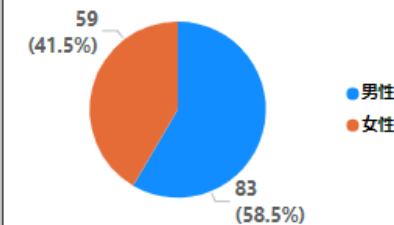
選択解除

すべて

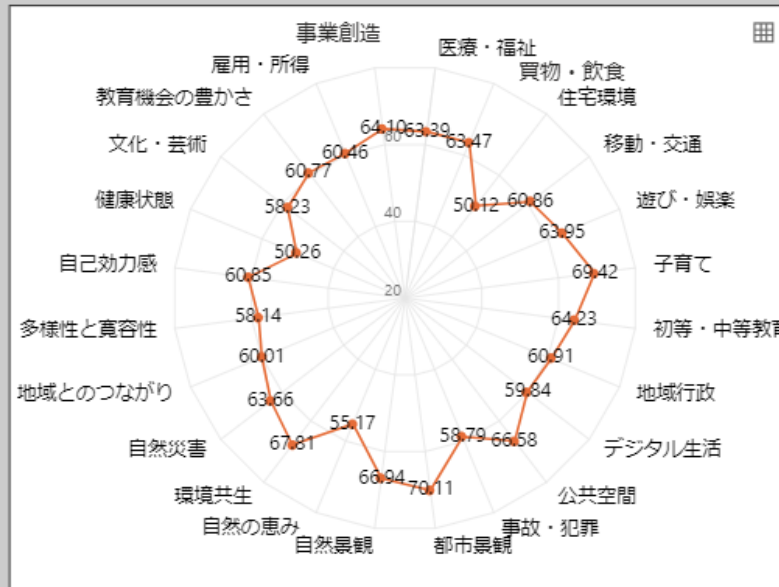
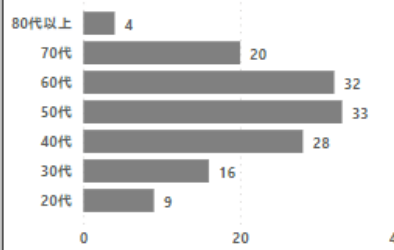
回答者数

142

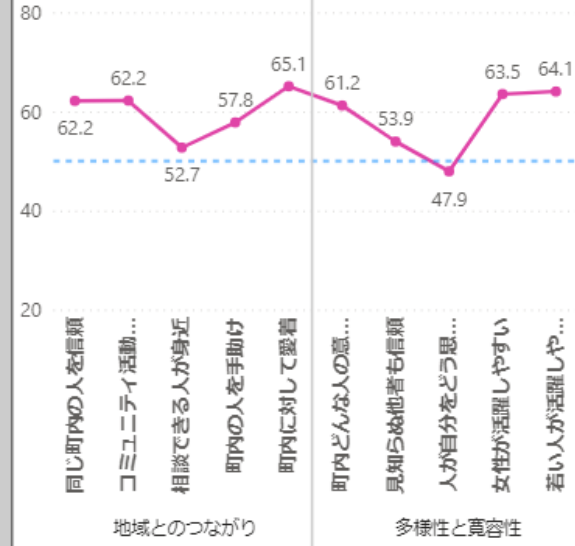
性別



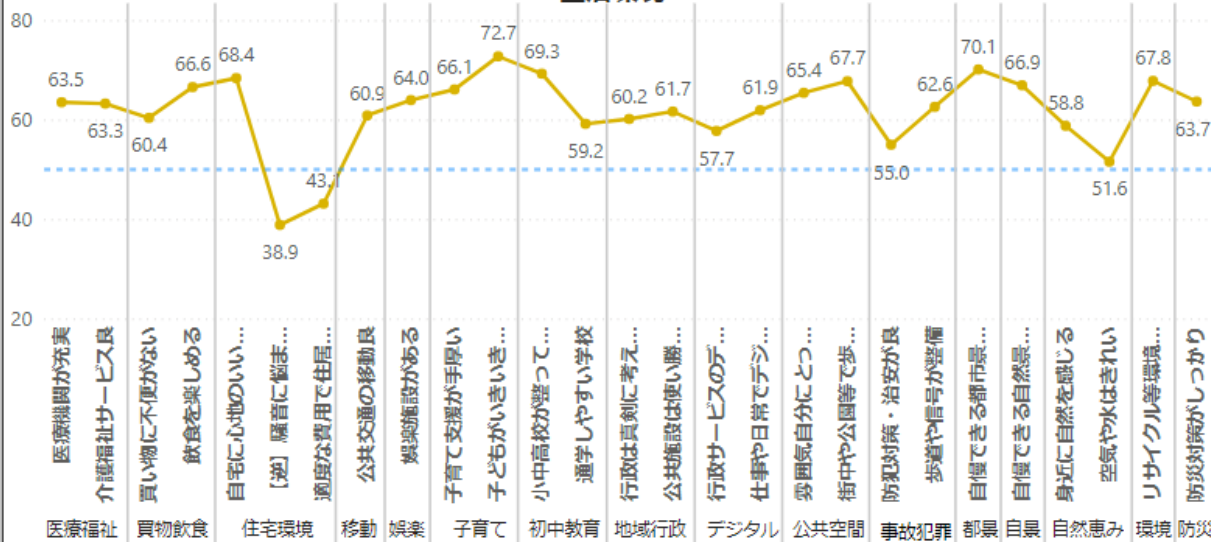
年代



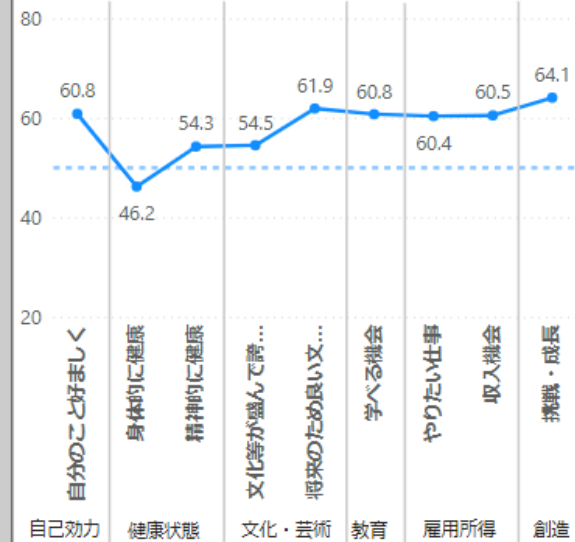
地域の人間関係



生活環境

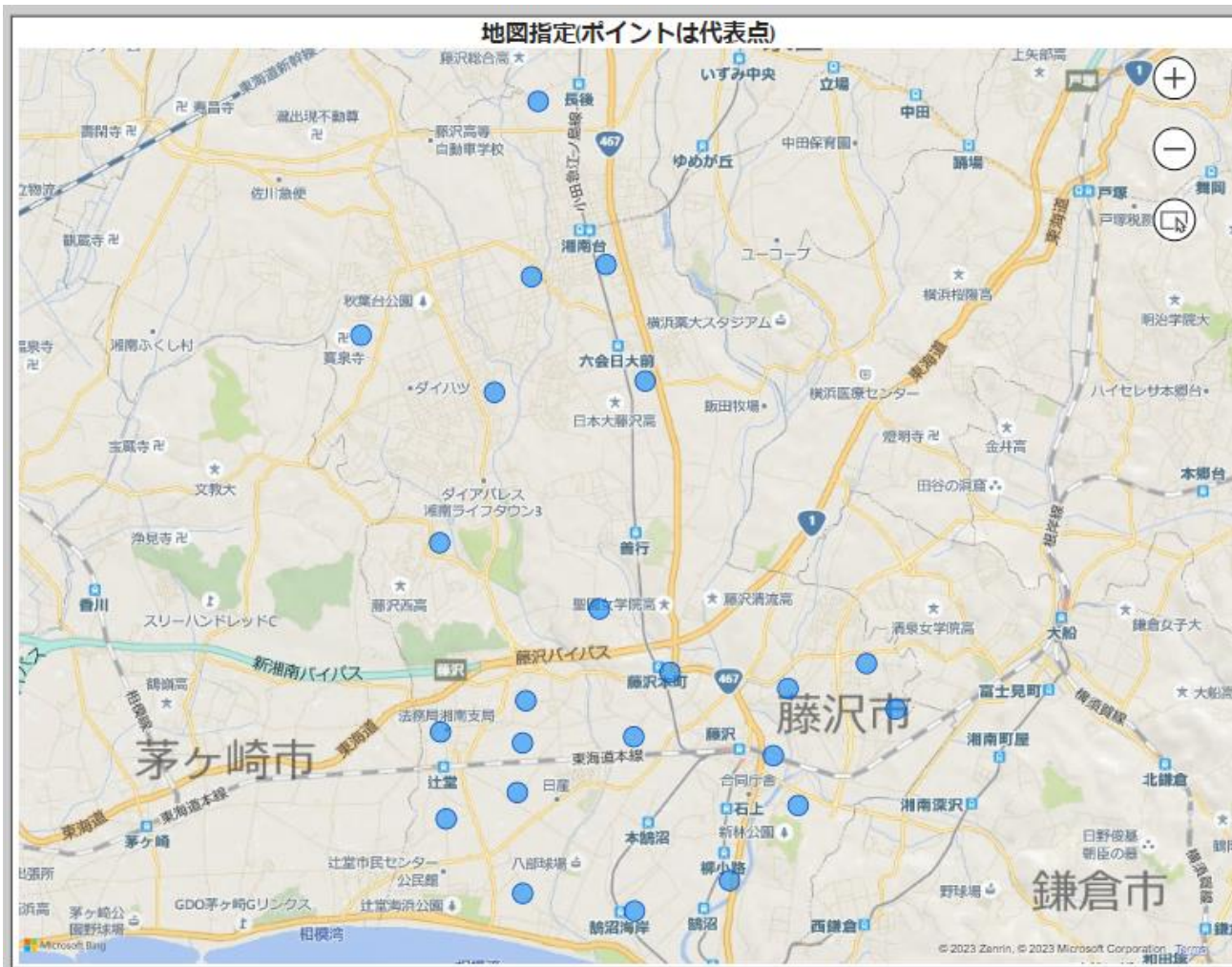


自分らしい生き方





# 藤沢市 主観詳細 (スコアカード)



因子	偏差値
医療・福祉	63.39
買物・飲食	63.47
住宅環境	50.12
移動・交通	60.86
遊び・娯楽	63.95
子育て	69.42
初等・中等教育	64.23
地域行政	60.91
デジタル生活	59.84
公共空間	66.58
事故・犯罪	58.79
都市景観	70.11
自然景観	66.94
自然の恵み	55.17
環境共生	67.81
自然災害	63.66
地域とのつながり	60.01
多様性と寛容性	58.14
自己効力感	60.85
健康状態	50.26
文化・芸術	58.23
教育機会の豊かさ	60.77
雇用・所得	60.46
事業創造	64.10

KPI	偏差値
医療機関が充実	63.52
介護福祉サービス良	63.26
買い物に不便がない	60.38
飲食を楽しめる	66.56
自宅に心地のいい居場所	68.37
【逆】騒音に悩まされている	38.86
適度な費用で住居を確保	43.13
公共交通の移動良	60.86
娯楽施設がある	63.95
子育て支援が手厚い	66.09
子どもがいきいきと暮らせる	72.74
小中高校が整っている	69.26
通学しやすい学校	59.19
行政は真剣に考えている	60.16
公共施設は使い勝手良	61.65
行政サービスのデジタル化良	57.75
仕事や日常でデジタル	61.92
雰囲気自分にとって心地よい	65.41
街中や公園等で歩ける場所	67.74
防犯対策・治安が良	54.98
歩道や信号が整備	62.59
自慢できる都市景観がある	70.11
自慢できる自然景観がある	66.94
身近に自然を感じる	58.77
空気や水はきれい	51.57
リサイクル等環境への取組良	67.81
防災対策がしっかり	63.66

KPI	偏差値
若い人が活躍しやすい	64.05
女性が活躍しやすい	63.53
人が自分をどう思うか気に	47.94
見知らぬ他者も信頼	53.95
町内どんな人の意見も受入	61.22
町内に対して愛着	65.11
町内の人を手助け	57.81
相談できる人が身近	52.73
コミュニティ活動盛ん	62.22
同じ町内の人を信頼	62.17

KPI	偏差値
自分のこと好ましく	60.85
身体的に健康	46.24
精神的に健康	54.27
文化等が盛んで誇らしい	54.53
将来のため良い文化等を残したい	61.92
学べる機会	60.77
やりたい仕事	60.38
収入機会	60.53
挑戦・成長	64.10



# 藤沢市 客観詳細 (グラフ表示)

スタート

総合

因子別

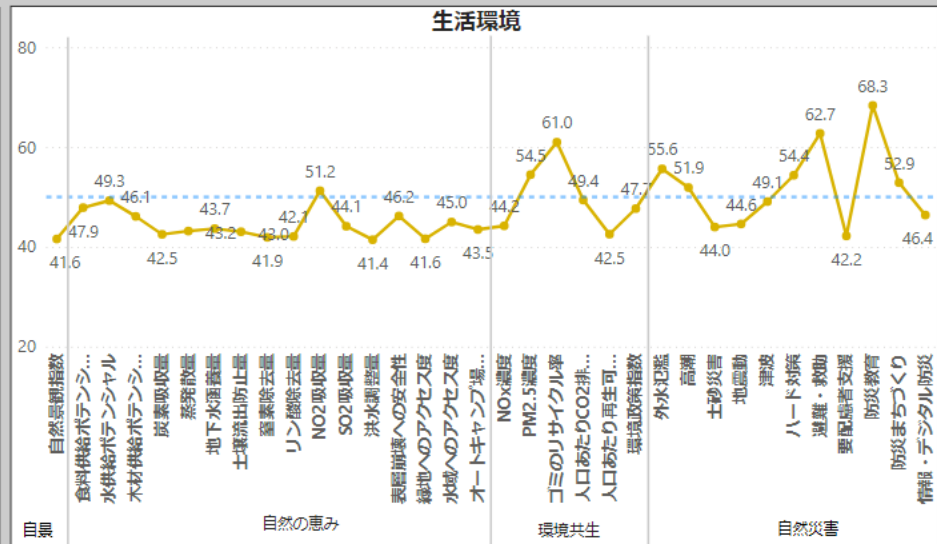
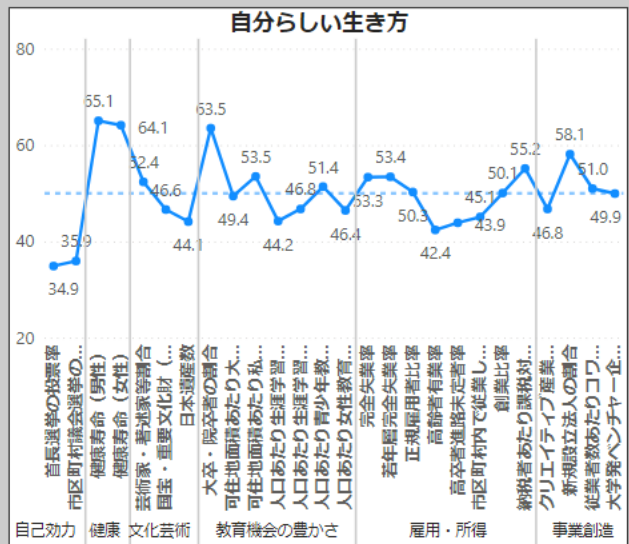
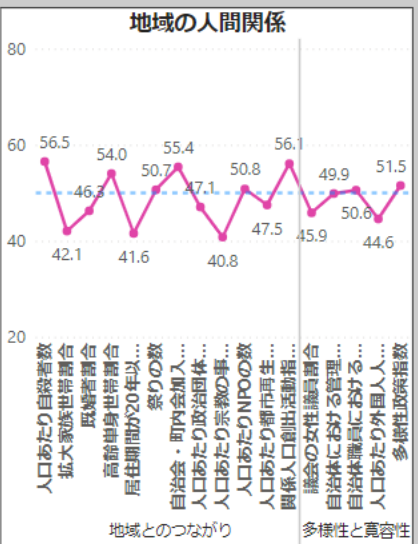
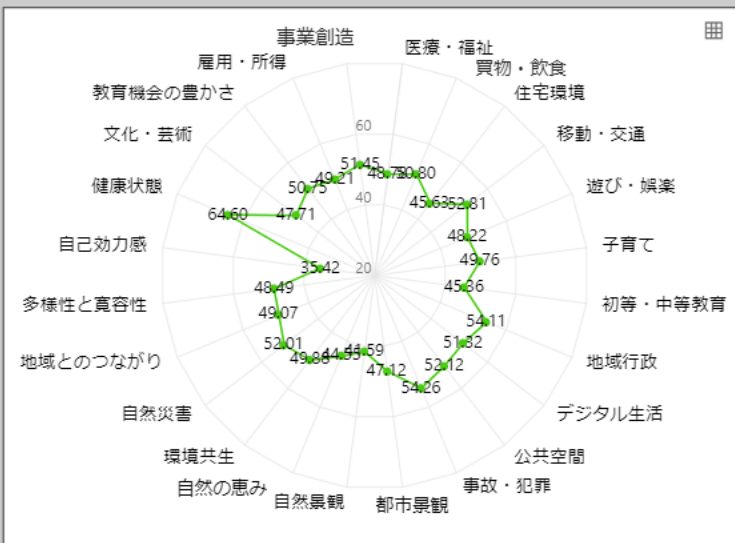
主観詳細

客観詳細

## Well-Beingアンケート 客観詳細

自治体

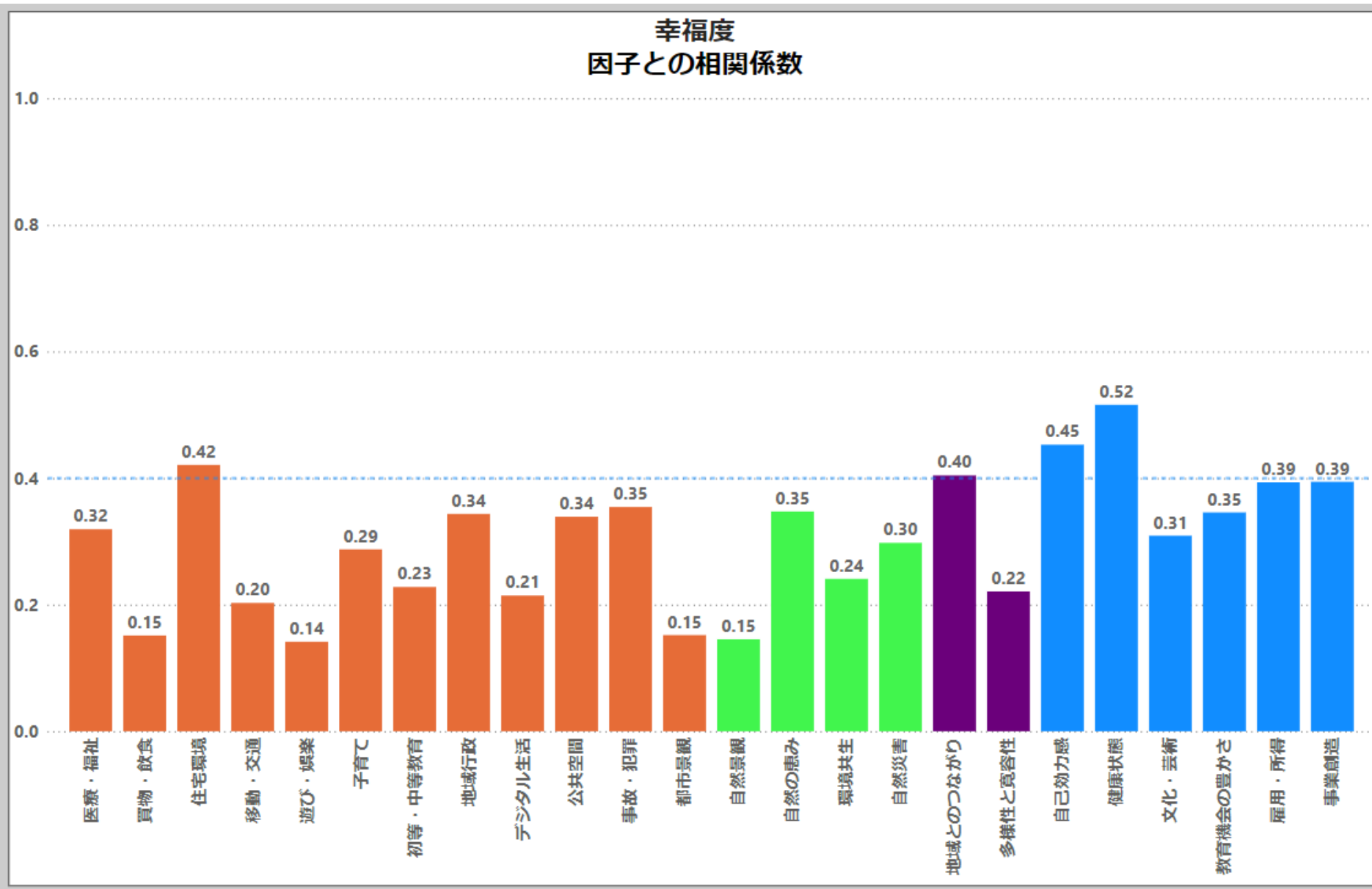
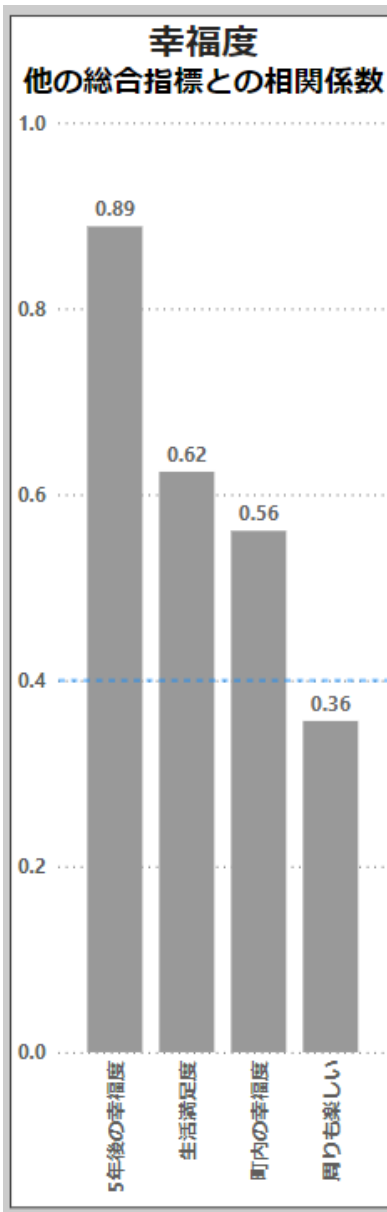
- 検索  選択解除
- 05 秋田県
  - 06 山形県
  - 07 福島県
  - 08 茨城県
  - 09 栃木県
  - 10 群馬県
  - 11 埼玉県
  - 12 千葉県
  - 13 東京都
  - 14 神奈川県
    - 神奈川県横浜市
    - 神奈川県川崎市
    - 神奈川県相模原市
    - 神奈川県横須賀市
    - 神奈川県平塚市
    - 神奈川県鎌倉市
    - 神奈川県藤沢市
    - 神奈川県小田原市
    - 神奈川県茅ヶ崎市
    - 神奈川県逗子市
    - 神奈川県三浦市
    - 神奈川県葉野市
    - 神奈川県厚木市
    - 神奈川県大和市
    - 神奈川県伊勢原市
    - 神奈川県海老名市
    - 神奈川県座間市
    - 神奈川県南足柄市
    - 神奈川県綾瀬市
    - 神奈川県葉山町
    - 神奈川県三浦市



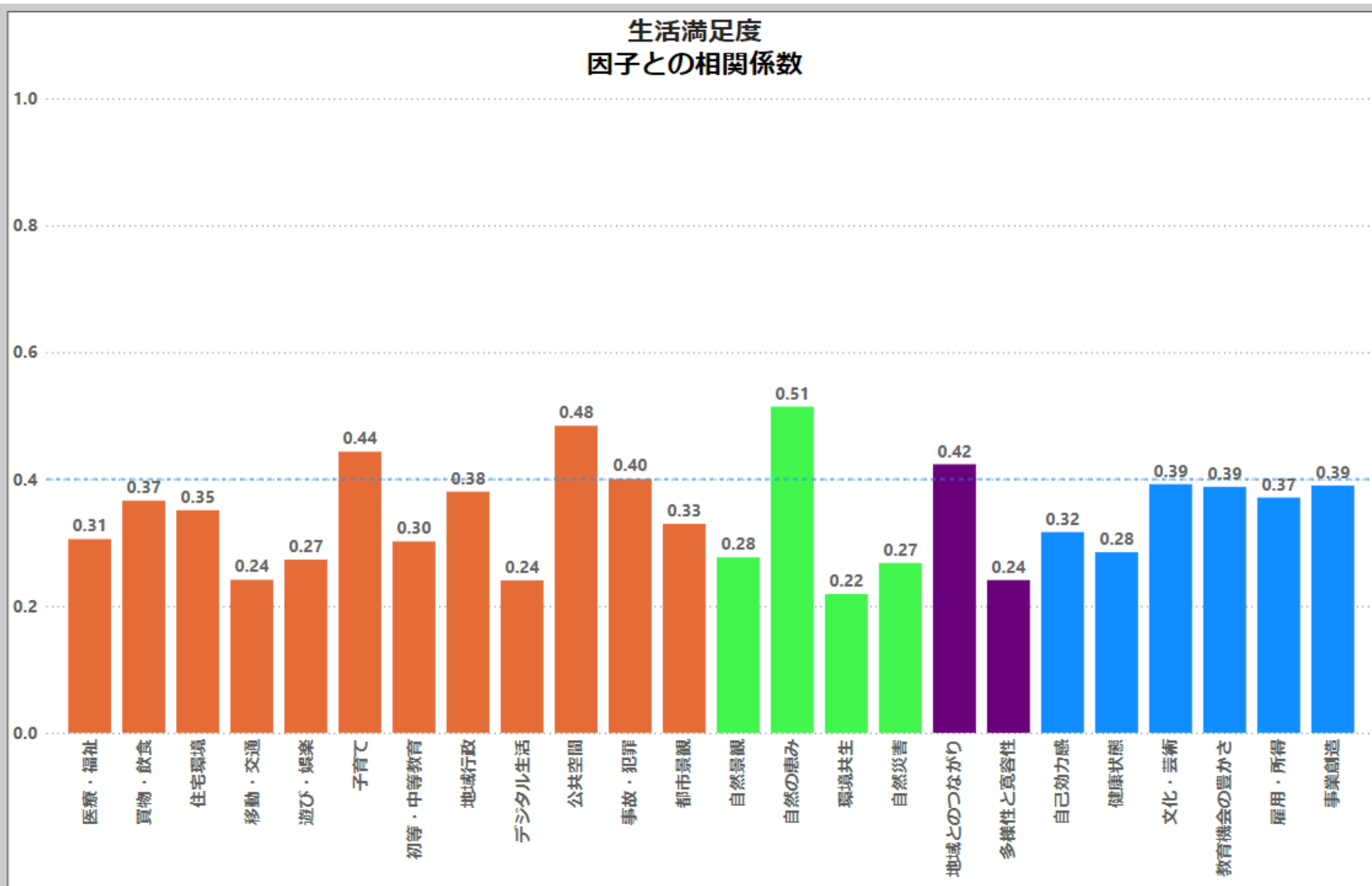
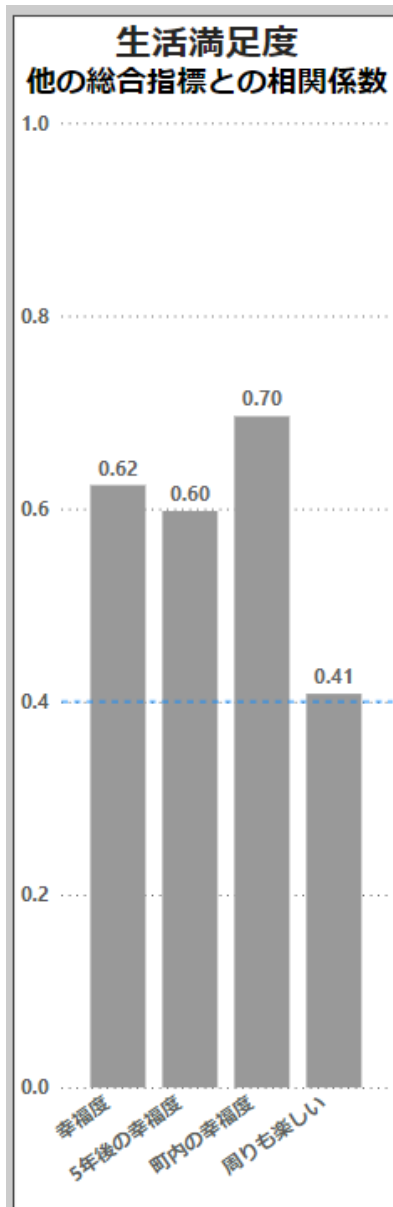
# 藤沢市 客観詳細 (スコアカード)

客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値	客観KPI	偏差値
医療・福祉	48.78	医療施設徒歩圏人口カバー率	57.49	人口あたり娯楽事業所数	48.22	人口あたり交通事故件数	51.99	NOx濃度	44.22	人口あたり自殺者数	56.54	▲ 首長選挙の投票率	34.89
買物・飲食	50.80	医療施設徒歩圏平均人口密度	45.73	保育所への距離1kmの住宅割合	56.08	人口あたり刑法犯認知件数	54.06	PM2.5濃度	54.48	拡大家族世帯割合	42.07	市区町村議会選挙の投票率	35.94
住宅環境	45.63	人口あたり国民健康保険者医療費	56.02	可住地面積あたり幼稚園数	54.80	数		ゴミのリサイクル率	60.99	既婚者割合	46.27	健康寿命(男性)	65.06
移動・交通	52.81	人口あたり後期高齢医療費	59.20	一施設当たり幼稚園児数	39.40	空家率	56.73	人口あたりCO2排出量	49.40	高齢単身世帯割合	54.03	健康寿命(女性)	64.14
遊び・娯楽	48.22	特定健診実施率	53.07	人口あたり待機児童数	53.92	人口あたり再生可能エネルギー発電容量	42.54	居住期間が20年以上の人口割合	41.58	祭りの数	50.65	芸術家・著述家等割合	52.38
子育て	49.76	福祉施設徒歩圏人口カバー率	42.98	歳出総額の教育費割合	44.95	自然景観指数	41.59	祭りの数	50.65	自治会・町内会加入率	55.43	国宝・重要文化財(建造物)数	46.63
初等・中等教育	45.36	福祉施設徒歩圏平均人口密度	46.66	合計特殊出生率	49.43	食料供給ポテンシャル	47.87	自治会・町内会加入率	55.43	人口あたり政治団体等の数	47.07	日本遺産数	44.13
地域行政	54.11	人口あたり児童福祉施設数	42.94	可住地面積あたり小学校数	52.76	水供給ポテンシャル	49.29	人口あたり宗教の事業所数	40.81	人口あたり政治団体等の数	47.07	大卒・院卒者の割合	63.52
デジタル生活	51.32	人口あたり障害者施設数	41.51	可住地面積あたり中学校数	54.36	木材供給ポテンシャル	46.12	人口あたりNPOの数	50.82	人口あたり宗教の事業所数	40.81	可住地面積あたり大学・短期大学数	49.43
公共空間	52.12	人口あたり認知症サポーター・サポーター数	42.20	可住地面積あたり高等学校数	53.96	炭素吸収量	42.52	人口あたりNPOの数	50.82	人口あたり都市再生推進法人・UDC数	47.50	可住地面積あたり私立・国立中高一貫校数	53.50
事故・犯罪	54.26	商業施設徒歩圏人口カバー率	59.66	一施設当たり小学生数	30.64	一施設当たり小学生数	43.17	人口あたり都市再生推進法人・UDC数	47.50	関係人口創出活動指数	56.09	人口あたり生涯学習講座数	44.24
都市景観	47.12	商業施設徒歩圏平均人口密度	46.61	一施設当たり中学生数	37.31	地下水涵養量	43.66	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	人口あたり生涯学習講座受講者数	46.75
自然景観	41.59	可住地面積あたり飲食店数	50.19	一施設当たり高校生数	43.12	土壌流出防止量	43.04	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	人口あたり青少年教育施設利用者数	51.39
自然の恵み	44.55	人口あたり飲食店数	46.72	財政指数	54.14	窒素除去量	41.91	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	人口あたり女性教育施設利用者数	46.45
環境共生	49.88	住宅当たり延べ面積	44.12	人口あたり体育施設利用者数	46.45	リン酸除去量	42.10	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	完全失業率	53.35
自然災害	52.01	平均価格(住宅地)	48.66	人口あたり図書館常出者数	62.20	NO2吸収量	51.25	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	若年層完全失業率	53.43
地域とのつながり	49.07	専用住宅面積あたり家賃	44.76	人口あたり博物館入館者数	53.63	SO2吸収量	44.13	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	正規雇用者比率	50.27
多様性と寛容性	48.49	一戸建の持ち家の割合	44.99	自治体DX指数	62.66	洪水調整量	41.43	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	高齢者有業率	42.40
自己効力感	35.42	駅・バス停留所徒歩圏人口カバー率	58.95	デジタル政策指数	42.20	表層崩壊への安全性	46.20	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	高卒者進路未定者率	43.88
健康状態	64.60	駅・バス停徒歩圏人口密度	46.24	デジタル生活指数	49.09	緑地へのアクセス度	41.62	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	市区町村内で従業している者の割合	45.10
文化・芸術	47.71	人口あたり小型車走行キロ	61.96	公園緑地徒歩圏人口カバー率	58.65	水域へのアクセス度	44.98	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	創業比率	50.06
教育機会の豊かさ	50.75	通勤通学に自家用車等を用いない割合	59.97	人口あたり公園面積	42.98	オートキャンプ場への立地	43.49	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	納税者あたり課税対象所得	55.16
雇用・所得	49.21	職場までの平均通勤時間	36.90	歩道設置率	57.55	ウォークアブル指数	49.29	関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	クリエイティブ産業事業所構成比	46.75
事業創造	51.45							関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	新規設立法人の割合	58.12
								関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	従業者数あたりコワーキングスペース数	50.99
								関係人口創出活動指数	56.09	関係人口創出活動指数	56.09	大学発ベンチャー企業数	49.95

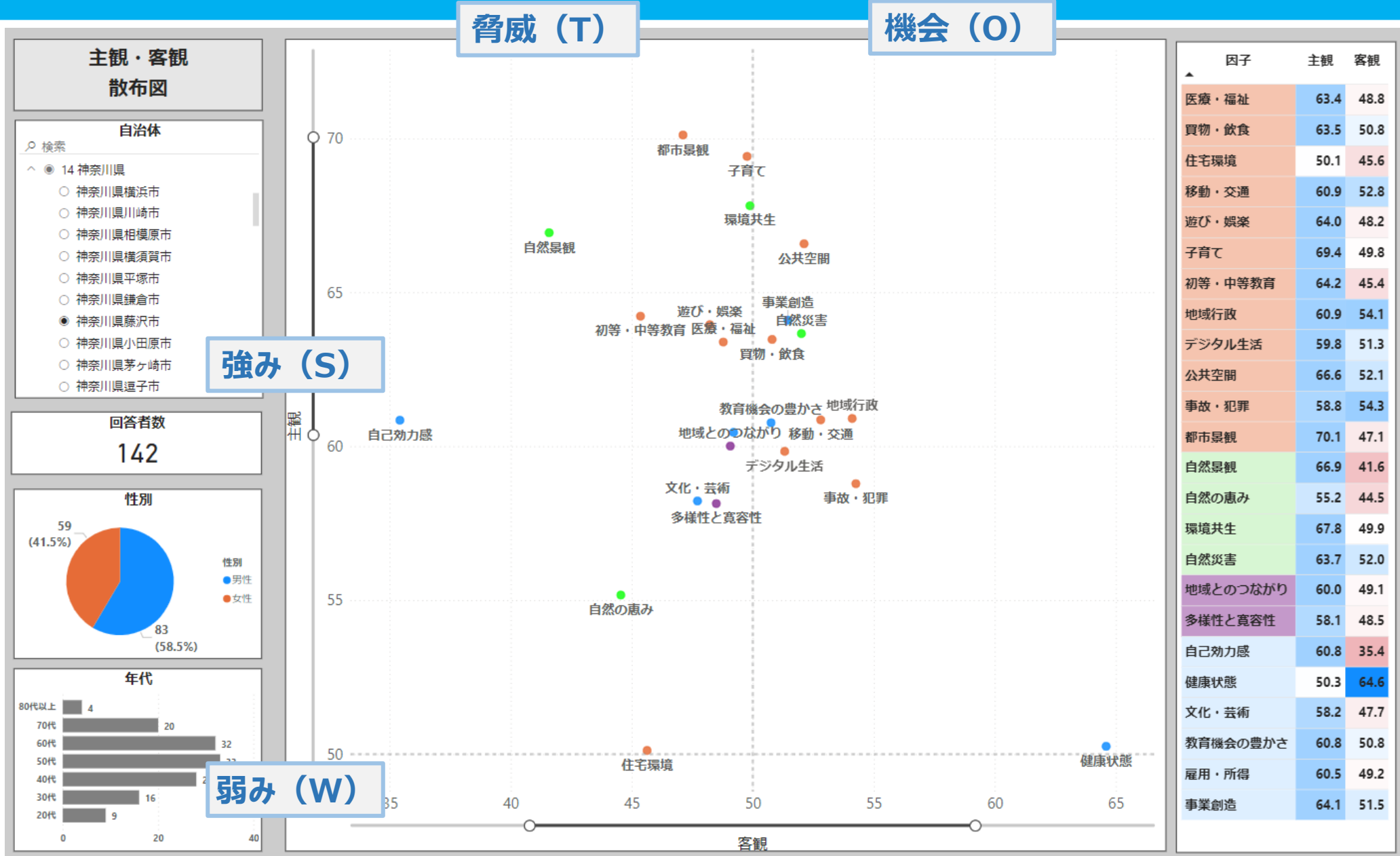
# 藤沢市 幸福度との相関分析



# 藤沢市 生活満足度との相関分析



# 藤沢市 SWOT = 主観因子の偏差値 (タテ) x 客観因子の偏差値 (ヨコ)



# 本資料のご活用に向けて

- 本資料は、信頼できると思われる各種公開情報・オープンデータ等に基づいて作成されていますが、当法人はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に基づくご利用者様の決定、行為、及びその結果について、当法人は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、ご利用者様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所：一般社団法人スマートシティ・インスティテュートと明記してください。